

令和5年度

第2回 入間市公民館運営審議会

日 時 令和5年12月14日(木)

午前10時00分～

会 場 入間市庁舎B棟4階 大会議室

次 第

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

・「既に実施している地域学校協働活動の実例」及び「各公民館事業計画」からみた公民館が今後行うべき事業、担うべき役割について

4 報告事項

5 その他

6 閉 会

【第2回会議資料】

- ・資料1 入間市の地域学校協働活動の現状・今後
- ・資料2 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進(図)
- ・資料3 既に実施している地域学校協働活動の実例
- ・資料4 令和5年度各公民館事業中間報告書(令和5年4月1日～8月31日)
- ・資料5 第2次入間市公民館基本計画(令和4年度～令和8年度)

入間市公民館運営審議会委員名簿

任 期 : 令和5年5月1日から令和7年4月30日まで

No.	氏 名	選出区分	所属団体等	新・再任 の別	備 考
1	いま いずみ だいじろう 今 泉 大二郎	金子中学校	学校教育関係者 (金子中学校長)	再任	
2	いよた まり 伊與田 麻 利	扇町屋公民館	社会教育関係者 (アレンジメントワーカーサークル)	再任	
3	にしざわ ひろこ 西 澤 裕 子	黒須公民館	社会教育関係者 (事業講師)	再任	
4	なかにし かずとし 中 西 一 敏	東町公民館	社会教育関係者 (歴史サークル)	再任	
5	つかはら とみこ 塚 原 とみ子	東金子公民館	社会教育関係者 (スポーツ協会)	再任	
6	なみき しげよし 双 木 茂 芳	金子公民館	社会教育関係者 (スポーツ協会)	新任	
7	おかざき さちこ 岡 崎 幸 子	宮寺公民館	社会教育関係者 (福祉ボランティア団体)	新任	
8	きのした えいじ 木 下 英 次	藤沢公民館	社会教育関係者 (文化協会)	再任	
9	こやま てるひさ 小 山 輝 久	東藤沢公民館	社会教育関係者 (スポーツ協会)	再任	
10	かいさか たけし 開 坂 武	西武公民館	社会教育関係者 (文化協会)	再任	

※ 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じて公民館における各種事業の企画実施について調査・審議します。(社会教育法第29条)

関係職員名簿				
No.	所属名	役 職	担 当	氏 名
1	教育部	部 長		浅見 嘉之
2	教育部	次 長		佐藤 政史
3	社会教育課	課 長		浅川 英雄
4	社会教育課	主 幹	生涯学習・社会教育・公民館担当	奥村 芳人
5	社会教育課	副主幹	生涯学習・社会教育・公民館担当	粕谷 満
6	社会教育課	副主幹	生涯学習・社会教育・公民館担当	片寄 智恵
7	社会教育課	主 任	生涯学習・社会教育・公民館担当	新井 竣介
8	社会教育課	主 任	生涯学習・社会教育・公民館担当	入部 兼徳
9	社会教育課	主 任	生涯学習・社会教育・公民館担当	長谷川 功
10	社会教育課	主事補	生涯学習・社会教育・公民館担当	今井 優衣
11	社会教育課	主事補	生涯学習・社会教育・公民館担当	岩崎 楓

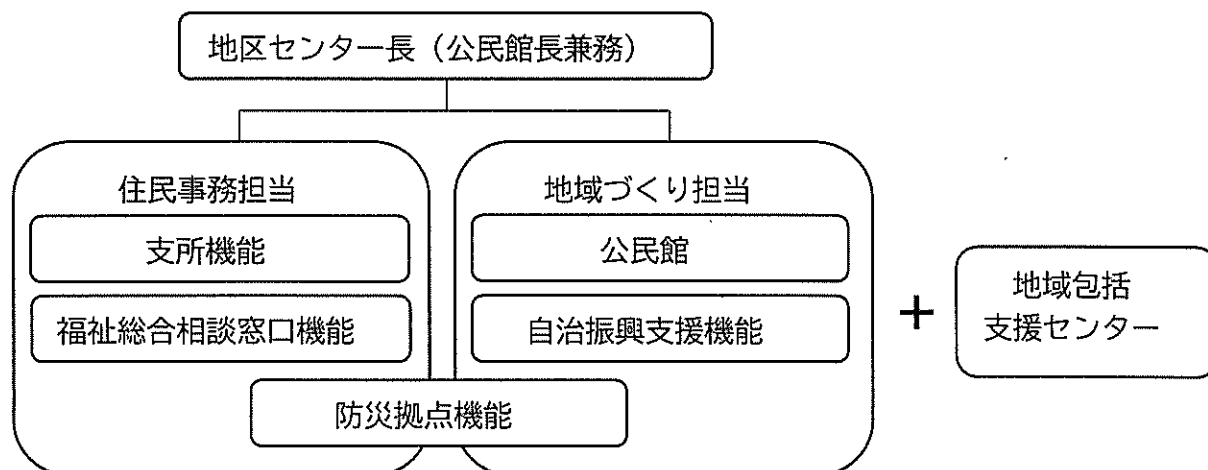
協議事項 「既に実施している地域学校協働活動の実例」及び「各公民館事業計画」からみた公民館が今後行うべき事業、担うべき役割について

第1回公民館運営審議会において、令和5年度各公民館事業計画の重点施策の一つである「安心安全な暮らし」について、どの公民館でも計画がないが、具体的にはどのような事業のことを指すのか。また、過去に実施した実績があるのかという質問がございました。

「安心安全な暮らし」は幅広い捉え方が可能であるため、社会教育課で内容の整理を行い、防災・防犯関係など、身の危険を守る活動として捉えることとしました。過去の実績としては、令和4年度は、久保稻荷公民館での在宅避難のススメ、金子公民館の普通救命講習会、二本木公民館の大人の工作教室「防災頭巾の作成」がありました。地区センターは防災機能も併せ持っているため、今後は、地域の実情に合った安心安全な暮らしに関する事業を関係部署との連携により実施して参ります。

さて、令和5年4月から地区公民館が地区センターに移行しましたが、地区センターは、「公民館」「自治振興支援機能」「支所機能」「防災拠点機能」「福祉総合相談窓口機能」「地域包括支援センター」の6つの機能を備えた複合施設です。

地区センターの機能と体制



この機能の中で、「公民館」「自治振興支援機能」は「地域づくり担当」が担っており、公民館活動及び自治会支援等のコミュニティ推進活動を両輪として地域づくりを行っていくことを目標としています。

地域づくり活動は幅広く、子育て支援、青少年の健全育成、福祉問題、環境問題など多岐にわたっていますが、「公民館の設置及び運営に関する基準」（平成15年 文部科学省告示第112号）第6条において、「公民館は、事業を実施するに当たっては、関係機関及び関係団体との緊密な連絡、協力等の方法により、学校、家庭及び地域社会との連携の推進に努めるものとする。」とされていることから、「学校及び地域社会との連携」を推進することが公民館の役割の一つであると言えます。

令和5年度の入間市公民館事業計画では、安心安全な暮らし、貧困問題の事業がありませんでしたが、児童の通学路の見守り活動や、子ども食堂などへの取組は、公民館の協力により実施されています。また、高齢社会問題、人権問題も事業計画数が少ないですが、高齢者の学校訪問や、子どもと協働で行う地域活動は、高齢社会問題、人権問題への取組であり、今後さらに推進していく必要があると考えています。

文部科学省では、少子高齢化や地域のつながりの減少による地域の教育力の低下や、発達障害や貧困といった福祉的な課題の増加などを背景に、学校が抱える課題が複雑化・多様化する中、学校だけではなく、社会全体で子供の育ちを支えていくことが求められているとしています。「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という理念を学校と社会が共有し、組織的・継続的に地域と学校が連携・協働していくことが必要で、具体的には、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）や地域学校協働活動の一体的推進が重要であるとしています。

入間市の11中学校では、令和5年度から中学校長、単位PTA会長、文化協会会長、スポーツ協会会長等がメンバーである学校運営協議会（コミュニティスクール）を設置し、学校運営に必要な支援に関する協議を行っています。学校運営協議会で地域の支援が必要とされた場合、現状では、学校運営協議会から地域団体に個別に支援を要請しています。

入間市教育委員会では、この学校運営協議会を支援するために、PTA、企業、地域各種団体、地域住民、公民館などの集合体である地域学校協働本部を各中学校区域に設置し、地域で子どもを育てる体制を整えることにしています。また、学校運営協議会と地域学校協働本部を結ぶ役割としてコーディネーター（地域学校協働活動推進員）を委嘱し、学校及び地域のパイプ役として課題解決を図ります。

公民館では、学校訪問、公民館文化祭への学校部活動の出演、居場所づくり事業などで、既に地域学校協働活動を行っています。また、公民館では公民館運営委員として社会教育・文化・スポーツ団体、地域住民などが活動を行っており、公民館は、地域学校協働活動を積極的に推進していく役割が期待されています。

今回皆様にご協議いただきたいことは、「既に実施している地域学校協働活動の実例」及び「各公民館事業計画」からみた公民館が今後行うべき事業、担うべき役割についてです。皆様の忌憚のないご意見を賜りたいと存じます。

【成果物の活用】

ご審議いただき最終的にまとめた意見書については、社会教育員会議、各地区公民館運営委員会、地区センター運営検討委員会で協議し、公民館事業や運営を充実させ、地域課題の解決につなげていきます。

資料1

入間市の地域学校協働活動の現状・今後

コミュニティ
スクール
学校運営協議会

中学校単位で11中学校で開
催

- ・中学校長
- ・単位PTA会長
- ・文化協会会長
- ・スポーツ協会会長
- ・(地区センター長)

学校運営・その運営に必要な
支援に関する協議等

◎市民・◎公民館・◎直接

現状

今後

◎コーディネーター
(地域学校協働
活動推進員)

地域学校協働活動

学校応援団

PTA

企業

社会教育・文化・スポーツ団体

地域住民

公民館

現状:学校が各種地域団体と個別に必要な支
援を調整している。

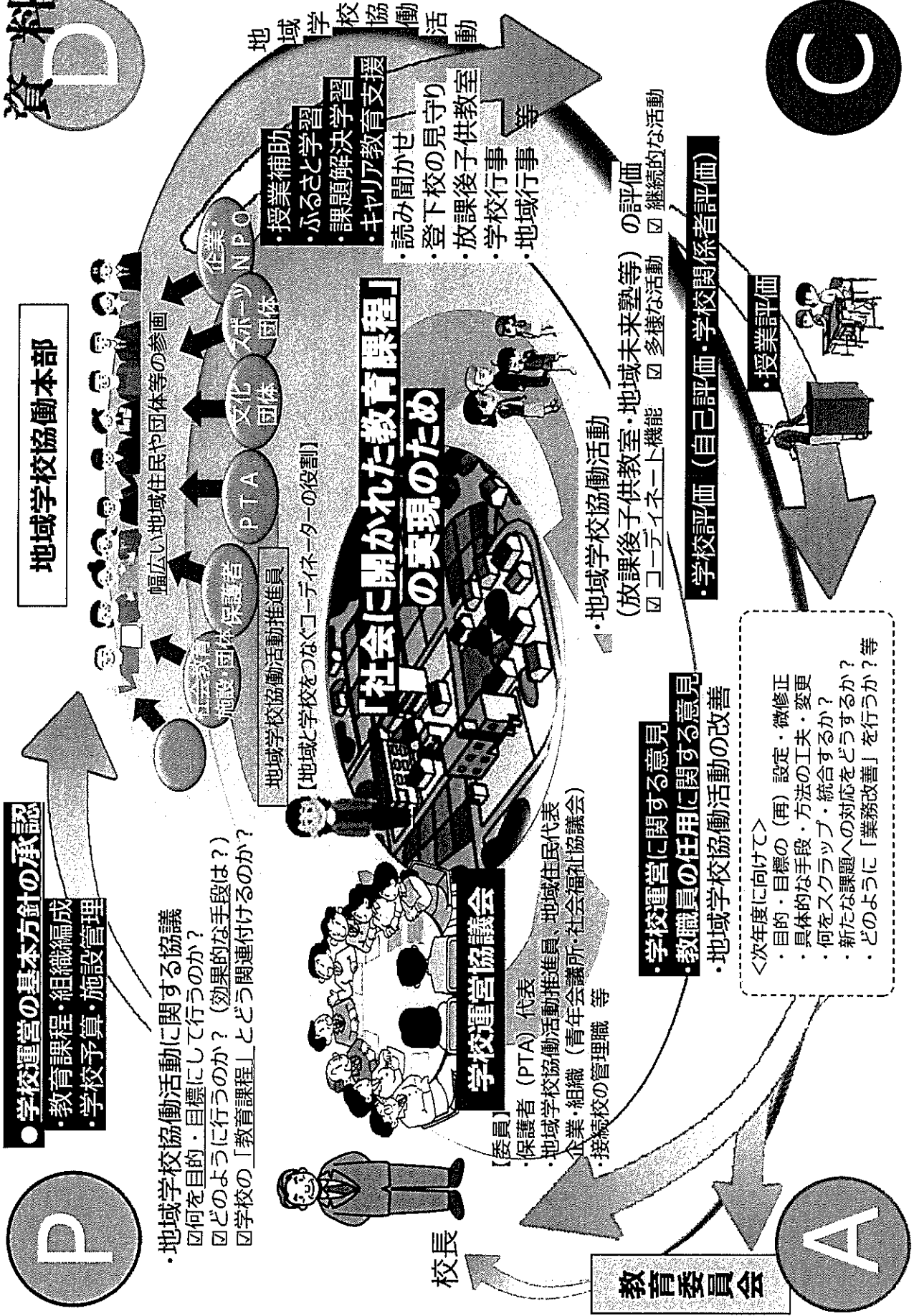
今後:地域学校協働本部を組織し、各種地域
団体と学校をコーディネーターにより結ぶ。

地域学校協働本部

- 公民館文化祭
- 防犯パトロール
- 除草等環境整備
- 世代間交流
- 伝統芸能伝承
- スポーツ大会
- 放課後こども教室
- 学習支援
- 読み聞かせ、書道等のボランティア

「社会に開かれた教育課程」の実現のためのコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

資料 2



資料3

令和5年度 既に実施している地域学校協働活動の事例

公民館	区分	事業名	内容	実施主体	実施頻度	備考
1	東町	東町文化塾	60歳以上を対象とした高齢者向け連続講座の中の1回として実施。学校給食等について管理栄養士の講話等。	公民館主催事業	不定期	R1 東町小学校 R5 東町中学校
2	東町	サークル活動紹介	東町地区センターでの活動サークルの作品を展示し、紹介する。東町小学校で実施。	公民館共催事業 東町小学校	通年	
3	東町	サークル活動紹介	東町地区センターでの活動サークルの作品を展示し、紹介する。東町中学校で実施。	公民館共催事業 東町中学校	通年	
4	東町	東町地区ふれあい運動会	地元自治会により、運動会を開催。 東町小学校校庭で実施。	公民館共催事業 東町スポーツ協会	年1回	R1年度まで実施。 R2～4年度 コロナ中止。
5	東町	東町文化祭	東町地区の文化祭。 東町小学校、藤沢北小学校児童作品の展示。東町中学校美術部生徒の作品展示。東町中学校吹奏楽部の演奏発表。	公民館共催事業 東町文化祭実行委員会	年1回(2日間)	
6	東町	子ども支援	子ども食堂。偶数月開催。 地元の中学校の生徒たちによるボランティア協力。	公民館協力事業 東町にここにご広場	年6回	藤沢中学校ほか
7	東町	子ども支援	小・中学生への学習支援。毎週水曜日開催。	公民館協力事業 東町にここにご広場	週1回	
8	東町	見守り	認知症の方への声かけについて、体験し学ぶ。 地元の中学校の生徒がボランティアで参加	公民館協力事業 豊岡第2ボランティア	年1回	R4東町中学校 R5豊岡中学校
9	東町	地域訪問	中学生が職場体験を行う。 豊岡中学校、東町中学校受け入れ。	市教育委員会	年1回	地元企業、東町 地区センター
10	東町	地域訪問	小学校の授業で、地元町たんけんを行う。	東町小学校 藤沢北小学校	年1回	地元企業、東町 地区センター
11	東町	学校訪問	東町小学校を訪れ、昔の遊びで児童と交流する。	東町小学校	年1回	東会(中原自治 会高寿会)
12	東町	見守り	地元7自治会により、地域の安全の見守りのため、青色パトロールカーを使って、防犯パトロールを行う。通学路の巡回、東町小学校、藤沢北小学校へ立ち寄りあり。	APOC豊岡東	毎月1回	
13	東町	環境整備	通学路の積雪時に、地元自治会の方々が雪かき、塩カルまき等を行っている。	豊岡東自治会	積雪時	
14	東町	見守り	登下校時に、地元の自治会の方々が、見守りを行っている。	豊岡東自治会	登下校時	
15	東町	環境整備	学校PTAを初め、健全育成等、地域の方々の協力により除草作業等を行う。	東町中学校PTA	年2回	
16	東町	見守り	小学生の放課後の居場所づくり。 放課後支援員により、運営。	青少年課	10～12月 週1 北小週2	豊岡小 東町小 藤沢北小

令和5年度 既に実施している地域学校協働活動の事例

公民館	区分	事業名	内容	実施主体	実施頻度	備考
17 東町	学校ボランティア	学校ボランティア	小学校でのボランティア活動。読み聞かせ、図書、ミシン、書道、緑化、安全、英語ほか。コーデイネーター在。	学校応援団	随時	東町小学校
18 東町	学校ボランティア	学校ボランティア	中学校でのボランティア活動。図書、家庭科、盆手前、花植えほか。コーデイネーター在。	教育活動支援ボランティア	随時	東町中学校
19 東町	学校ボランティア	学校ボランティア	小学校でのボランティア活動。	北父会（ほっぷかい）	随時	藤沢北小学校
20 東町	学校ボランティア	学校ボランティア	小学校でのボランティア活動。	おやじの会	随時	豊岡小学校
21 東町	環境整備	感染育大防止消毒	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、消毒を行った。	地元企業	随時	豊岡小学校
22 東町	環境整備	除雪	積雪時、通学路や学校敷地内の除雪を行った。	地元企業	積雪時	東町小学校
23 東町	講座	夏休みパン作り体験	小学生の夏休み中、パン作り体験を行う。（有料）	地元企業	夏休み	
24 東町	公民館運営委員会	東町公民館運営委員会	東町公民館の運営を検討する事を目的とする。 東町小学校長あて職	東町公民館	通年 会議は2回	
25 東町	健全育成会活動	東町中学校区健全育成	東町中学校区の子どものための健全育成を目的とする。 東町公民館長あて職 学校除草作業・安全パトロール・あいさつ運動	東町中学校区健全育成	年3回程度	
26 東町	健全育成会活動	豊岡中学校区健全育成	豊岡中学校区の子どものための健全育成を目的とする。 東町公民館長あて職	豊岡中学校区健全育成	年3回程度	
27 東町	健全育成会活動	藤沢中学校区健全育成	藤沢中学校区の子どものための健全育成を目的とする。 東町公民館長あて職 不老川周辺除草作業・安全パトロール	藤沢中学校区健全育成	年3回程度	
28 黒須	学校訪問	小学年生との交流会	黒須大学の講座の1コマとして、黒須小学校を訪れ、遊びをした り給食と一緒に食べて交流を図る。	公民館主催事業	毎年1回	
29 黒須	文化祭	黒須文化祭	黒須中学校の特別支援学級の生徒に対して、サークル活動団体が、「花道」を指導。作品は黒須文化祭で展示。	公民館と文化協会の 共催事業	毎年1回	
30 黒須	文化祭	黒須文化祭	黒須小学校児童の工作作品、黒須中学校の美術部の作品を黒須文化祭で展示。 黒須中学校吹奏楽部の黒須文化祭への参加	公民館と文化協会の 共催事業	毎年1回	
31 黒須	環境整備	除草作業	黒須スポーツ協会による黒須小学校グラウンドの草刈り	黒須スポーツ協会	毎年1回（黒須 スポ協）	入間川のグラウンドの草刈り

令和5年度 既に実施している地域学校協働活動の事例

公民館	区分	事業名	内容	実施主体	実施頻度	備考
32	3世代交流	黒須未来ネット	黒須未来ネット(自治会・民生委員・老人会・子ども会・社協豊岡北事業所・黒須地区センター等で組織した団体)が、昔遊び等を通して、3世代の交流を図る。	黒須未来ネット	毎年2回	2回目は12月に実施予定
33	見守り	登下校時の見守り	自治会や民生委員等による小中学生の登下校の見守り	自治会・民生委員等	毎日	
34	3世代交流	高倉スマイル広場	高倉スマイル広場実行委員会(公民館運営委員・子ども関係者・母子愛育会・食改委員等により組織)により、子ども食堂、昔遊び、工作コーナー等を実施。豊岡中学校吹奏楽部による演奏。	高倉スマイル広場	随時	
35	祭り	高倉文化盆踊り大会	高倉文化盆踊り実行委員会(自治会・民生委員・子ども会・PTA・高倉文化協会・高倉スマイル広場・高倉小学校・黒須地区センター等で組織)により、高倉小学校校庭を使用してお祭り開催	高倉文化盆踊り実行委員会	毎年1回	
36	伝統・地域産業	高倉ばやし教室	高倉郷土芸能保存会により、「高倉ばやし」を小学生を中心に教えている。	高倉郷土芸能保存会	年10回	
37	スポーツ大会	各種大会	地区スポーツ大会等を小学校校庭で行う。 スポーツ大会、グラウンドゴルフ大会、ミニ駅伝大会	東金子スポーツ協会 東金子公民館	年3回程度	
38	環境整備	樹木消毒	衛生自治会が小中学校の樹木消毒を行う。	東金子衛生自治会	年2回	
39	見守り	登下校時の見守り	横断歩道、通学路等	防犯ネットワーク等	随時	ボランティア
40	伝統・地域産業	お茶の作法	地場産業のお茶の文化を継承してもらえばくお茶の作法を学んでもらう	地元茶業関係者	随時	ボランティア 地域交流事業
41	講座	生け花の作法	生け花の講師の免許を持った方を招き生け花の作法を学んでもらう	生け花講師免許所持者等	随時	ボランティア 地域交流事業
42	講座	高齢者との交流	地元のうどん作りの風習を後世に伝えるため、学んでもらう	金子健康推進クラブ連合会	随時	ボランティア 地域交流事業・世代間交流事業
43	公民館運営委員会	公民館運営委員会	地域活動団体の一つとして地域の活動拠点である公民館事業に携わってもらう	地区センター	随時	ボランティア
44	講座	七夕の短冊制作	保育所・小学校・中学校の幼児・児童・生徒に願いごとを書いてもらい飾りつけ、地域住民に鑑賞してもらう	地区センター	年1回	地域交流事業
45	講座	新年の短冊制作	保育所・小学校・中学校の幼児・児童・生徒に新年の抱負を書いてもらい飾りつけ、地域住民に鑑賞してもらう	地区センター	年1回	地域交流事業
46	講座	チョークで描くアート展司会進行	当日の司会進行を中学生に行ってもらい、イベント運営に携わることで時代の担い手を育成する	地区センター	年1回	地域交流事業

令和5年度 既に実施している地域学校協働活動の事例

公民館	区分	事業名	内容	実施主体	実施頻度	備考
47	金子	中学校美術部地区文化祭作品展示	地区の文化祭に出展してもらい、地域のみなさまに鑑賞してもらう	地区センター	年1回	地域交流事業
48	金子	中学校美術部のセンター内作品展示	地区の拠点である地区センターに展示することで、中学校とも連携してもらうことをしつづけてもらい作品を鑑賞してもらう	地区センター	随時	地域交流事業
49	金子	各種防犯パトロール	地域の各種防犯パトロールに各校長が参加することで、地域の状況を知らるとともに、地域住民との交流を深めてもらう	地区センター	随時	地域交流事業
50	宮寺	地区スポーツ大会	宮寺地区のスポーツ大会及び体育祭等を宮寺小学校、武蔵中学校の校庭で実施。	宮寺スポーツ協会	小学校 年2回 中学校 年1回	
51	宮寺	宮寺地区文化祭	宮寺小学校、武蔵中学校に絵画や工作などの作品展示を依頼。	宮寺文化協会	毎年1回	
52	宮寺	二本木狭山台地区文化祭	武蔵中学校に絵画などの作品展示を依頼。	二本木文化協会	毎年1回	
53	藤沢	体育祭	藤沢地区の体育祭を小学校の校庭で行っている	藤沢区長会 藤沢スポーツ協会 藤沢公民館	毎年1回	
54	東藤沢	文化祭	藤沢東小学校へ文化祭に展示する絵を募集している。	文化祭実行委員会	毎年1回	
55	東藤沢	ふるさと祭り	東藤沢ふるさと祭りとして藤沢東小学校の生徒が神輿やよさこい等の催し物を行っている。	ふるさと祭り保存会	毎年1回	
56	東藤沢	学校訪問	小学校を訪れ、昔の遊びで児童と交流する。	東西長生会 藤の美会	毎年1回	
57	西武	環境整備	21世紀会が小中学校の樹木選定作業を行う。	21世紀会	年3回	
58	西武	公民館運営委員会	西武公民館の運営を検討する事を目的とする。 野田中、仏子小学校長	西武公民館	通年 会議は2回	
59	西武	健全育成会活動	西武中学校区の子どもたちの健全育成を目的とする。 西武公民館長	西武中学校区 健全育成	年3回程度	
60	西武	健全育成会活動	野田中学校区の子どもたちの健全育成を目的とする。 西武公民館長	野田中学校区 健全育成	年3回程度	
61	西武	見守り	登下校時に、地元の自治会の方々が、見守りを行っている。	西武地区区長会	登下校時	
62	西武	文化祭	西武地区の文化祭。 小学校児童作品の展示。中学校美術部生徒の作品展示。	公民館共催事業 西武地区文化祭実行 委員会	年1回（2日 間）	

※後援事業除く

令和5年度入間市公民館事業中間報告書 令和5年4月1日～8月31日

テーマ別計画数 上段：計画数 下段：事業実施数 (R5.8.31現在)

基本目標		10とづくり										2つながりづくり		3地域づくり		合計						
大目標	テーマ	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化しする学びの提供										(2)住民の主体的な学びの促進		(3)情報交換の場の提供			(1)地域ぐるみ、子育て支援の促進		(2)地域活動の促進			
		健康づくり	子育て	安心安全な暮らし	高齢社会	環境問題	人権問題	貧困問題	情報格差	伝統文化の継承												
1	扇町屋公民館	4	4			1									2	2	1			1	1	19
2	久保福岡分館		1	2		1										1	2					8
3	東町公民館	9	4	4	2	3	2		2						2	4	5	3		9	1	46
4	黒須公民館	3	2	3	1	2	1		2						2	4	2	1		5		23
5	高倉分館	1	2	2	1	1	1								2	2	3	2		5	1	25
6	東金子公民館	1	2		1										1	2				2	1	11
7	金子公民館	1	5												1	1	2			2	2	13
8	宮寺公民館	2	3												1	1	3	1		1	3	27
9	二本木分館	4	2			1	1								4	3	1	1		1	5	9
10	藤沢公民館	1	1												2	1	1	3		4	2	25
11	藤の台分館	1	2												2						4	9
12	東藤沢公民館	2	5		1										7	1	2	2		11	4	28
13	西武公民館	1	3		1										1	2	1	1		4	1	10
	合計	59	40		9	11	8	0	5	22	25	11	17	9	21	45	13	53		13	53	324
		11	29	0	7	2	1	0	3	9	11	9	7	23	7	7	7	23		3	23	132

令和5年度入間市公民館事業中間報告 令和5年4月1日～8月31日

No.	館名		主催事業	共催事業	後援事業	合計	実施率
1	扇町屋公民館	計画数	8	11	11	30	30%
		実施数	6	3	0	9	
2	久保稻荷分館	計画数	4	4	0	8	63%
		実施数	4	1	0	5	
3	東町公民館	計画数	20	26	1	47	51%
		実施数	14	9	1	24	
4	黒須公民館	計画数	13	12	2	27	44%
		実施数	7	4	1	12	
5	高倉分館	計画数	7	6	0	13	54%
		実施数	5	2	0	7	
6	東金子公民館	計画数	8	19	0	27	33%
		実施数	5	4	0	9	
7	金子公民館	計画数	16	9	19	44	41%
		実施数	8	1	9	18	
8	宮寺公民館	計画数	12	16	0	28	36%
		実施数	6	4	0	10	
9	二本木分館	計画数	5	3	0	8	38%
		実施数	2	1	0	3	
10	藤沢公民館	計画数	20	20	0	40	25%
		実施数	5	5	0	10	
11	藤の台分館	計画数	5	1	0	6	50%
		実施数	2	1	0	3	
12	東藤沢公民館	計画数	16	9	0	25	48%
		実施数	10	2	0	12	
13	西武公民館	計画数	21	33	1	55	38%
		実施数	9	12	0	21	
	合計	計画数	155	169	34	358	40%
		実施数	83	49	11	143	

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)	
基本目標1 ひとつくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化し学ぶの提供	継続	青少年	草だんごづくり～ごろごろ扇町屋スペシャル～	小学生を対象に、愛宕神社例大祭の時期に、この地域で行われていた草だんご作りを行う。	4月	—	—	中止	共催	(NPO法人あそびあ〜と☆子ども劇場いるま)	【現】(伝)	
		継続	青少年	春・夏休み子どもの居場所づくり	春・夏休み期間中に、主に小・中学生を対象に学習等を行う場所を提供する。	4・7・8・3月	—	77	37	主催			【現】(子)
		継続	青少年	じゃがいも掘り体験	市内在住の家族を対象に、じゃがいも掘り体験を通じて食べ物への感謝の心を育てる。	7月	6組	15	1	主催			【現】(子)
		継続	一般	初めてのスマホ教室・スマホ使い方相談会	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ使い方相談会を行う。	7月	17	15	1	共催	(情報政策課)		【現】(情)
		継続	青少年	小学生卓球教室	小学3～6年生を対象に、基本打法の練習と試合を行い、学年を超えて交流を図る。	7月	16	7	1	主催			【現】(子)
		継続	青少年	天体観望会	天体望遠鏡を用いて、8月の星空を観察し知識を深める。	8月	20	19	1	共催	(児童センター)		【現】(子)
		新規	地域住民	お祝い料理の作り方教室	若い家庭の皆さんに対してよりよい食文化を伝承し、家庭で簡単に作れる料理を普及させるため、扇町屋第一区と協力して実施する。	8月	12組	16	1	共催	(扇町屋第一区)		【現】(伝)
		継続	一般	出張おもちゃ病院	おもちゃの修理を通して、物を大切にすることを育てる。	9月	—			共催	(総合クリーンセンター)		【現】(環)
		継続	地域住民	健康ウォーキング	地域住民の健康づくりと親睦を深めるための機会を提供する。	10月	90			共催	(豊岡スポーツ協会)		【現】(健)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	スタンプを集めて市民が気軽にスポーツを楽しむ機会を提供する。	11月～12月	—			共催	(スポーツ推進課)		【現】(健)
		継続	青少年	小学生書き初め教室	小学3～6年生を対象に、書き初め教室を行う。	12月	20			主催			【現】(子)
		な学びの主体的支援	新規	一般	サークルづくりに向けた教室・講座企画運営団体募集事業	サークルづくりを目的とした3～5回程度の教室・講座の企画・運営団体を募集する。	応募5月～8月	2団体以内	0	0	主催		
継続	一般		サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員を増やしたいサークルを支援する。	4月	—	3	1	主催			【住自】	
基本目標2 つながりづくり	(1)学習情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—			主催			
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—			主催			
	(2)学習や活動の成果を公表する機会の提供	継続	地域住民	扇町屋・久保稲荷文化祭	公民館を利用して活動している団体が、日頃の活動の成果を発表し、交流を深める。	11月	—			共催	(文化祭実行委員会)		
(3)情報の													

	交換の										
《基本目標3 地域づくり》	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	一般	子育て支援講座	子育てに関する講座を実施する。	2月	20組			共催	(母子愛育会豊岡第一支部)
	(2)地域活動の促進	新規	地域住民	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとしている団体を応援する。	応募5月～3月	一			共催	(応募団体)

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	内容	開催時期	募集人数等			主催者
《後援事業》									

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業実施数	8	9	0	17

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
健康づくり→(健)
子育て→(子)
安心安全な暮らし→(安)
高齢社会→(高)
環境問題→(環)
人権問題→(人)
貧困問題→(貧)
情報格差→((情)
伝統文化の継承→(伝)
としてください。

(2)住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとつづくり》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化化する学びの提供	継続	青少年	春・夏休み子ども居場所づくり	春・夏休み期間中に、主に小・中学生を対象に学習等を行う場所を提供する。	4・7・8・3月	—	54	30	主催		【現】(子)
		継続	青少年	親子で体験教室	夏休みに小学生と保護者が体験や物づくりを行い、親子の絆を深めると同時に、参加者同士の交流を図る。	8月	8組	14	1	主催		【現】(子)
	(2)住民の主体的な学びの支援	継続	一般	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員を増やしたいサークルを支援する。	4月	—	0	1	主催		【住自】
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—			主催		
	(2)学習や活動の成果を发表する機会の提供	継続	地域住民	ファミリーコンサート	入間市管弦楽団によるコンサートを行い、地域住民に生演奏を楽しんでもらう機会を提供する。	5月	170	146	1	共催	(入間市管弦楽団)	
		継続	地域住民	クリスマスコンサート	入間市管弦楽団によるコンサートを行い、地域住民に生演奏を楽しんでもらう機会を提供する。	12月	170			共催	(入間市管弦楽団)	
	(3)情報交換の場の提供											
《基本目標3 地域づくり》	(1)地域ぐるみの子ども子育て支援の促進											
	(2)地域活動の促進											

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体名)	内容	開催時 期	募集 人数 等			主催者
《後援事業》									

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 実施 数	4	2	0	6

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
 健康づくり→(健)
 子育て→(子)
 安心安全な暮らし→(安)
 高齢社会→(高)
 環境問題→(環)
 人権問題→(人)
 貧困問題→(貧)
 情報格差→((情)
 伝統文化の継承→(伝)
 としてください。

(2)住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)
基本目標1 ひとつくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	青少年	小学生フラワーアレンジメント教室(春)	小学生によるフラワーアレンジメント教室です。(母の日のプレゼント作り)	5/13(土)	20	13	1	主催		【現】(子)
		継続	青少年	小学生クリスマス飾り教室(冬)	小学生によるクリスマス飾り教室です。	11月	20			主催		【現】(子)
		継続	高齢者	東町文化塾(前期)	60歳以上の方を対象に、人生を生き活きと過ごすための学習機会や体験学習を行います。	6/29(木) 7/7(金) 7/11(火)	30	71	3	主催		【現】(高)
		継続	高齢者	東町文化塾(後期)	60歳以上の方を対象に、人生を生き活きと過ごすための学習機会や体験学習を行います。	10/17・24(火)	28			主催		【現】(高)
		継続	青少年	みんなの科学実験教室	実験を通して科学的に考察することで物事の原理を理解するとともに自然科学の面白さを体感します。	8月	20	17	1	主催		【現】(子)
		継続	青少年	子どもアート教室	異年齢間の交流を行いながら、自ら、物を作る楽しさを体験してもらいます。	7月	12	11	1	主催		【現】(子)
		継続	一般	植物散歩	公園等を散策し、植物についての知識を高めるとともに、環境意識の高揚を図ります。	4/28(金)	15	13	1	主催		【現】(環)
		継続	一般	すこやか料理教室(おもてなし料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスマイト)との連携により、おもてなし料理を学びます。	4月	12	中止	0	共催	入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(メタボ料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスマイト)との連携により、おもてなし料理を学びます。	6月	12	中止	0	共催	入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(ビギナー料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスマイト)との連携により、おもてなし料理を学びます。	10月	12			共催	入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(お正月料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスマイト)との連携により、おもてなし料理を学びます。	12月	12			共催	入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	東町地区自治会対抗ベタンク大会	地区住民のベタンク大会です。	7/2(日)	100	81	1	共催	東町スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	東町地区自治会対抗グラウンドゴルフ大会	地区住民のグラウンドゴルフ大会です。	9/3(日)	100			共催	東町スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	東町地区軽スポーツ大会	子どもから高齢者までが参加する地区のスポーツの祭典です。	10/9(祝・月)	500			共催	東町スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	東町地区歩け歩け大会	地区住民の歩け歩け大会です。	11月	50	中止	0	共催	東町スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	環境市民講座	環境について問題意識を持ち自発的に行動する市民になるための講座です。	11月	30	中止	0	共催	エコ・クリーン政策課	【現】(環)
		継続	一般	人権推進事業	地域住民や公民館利用者を対象として人権について学びます。	8/15(火)	30	8	1	共催	社会教育課	【現】(人)
		継続	一般	認知症サポーター養成講座	地域住民を対象に、認知症への理解と認知症患者への支援方法を学習します。	12月	30			共催	豊岡東包括支援センター	【現】(人)
		継続	一般	おもちゃ病院	壊れたおもちゃを直し、ごみ減量と使い捨ての意識の改善を図るとともに、ものを大切にすることを育てます。	5/22(月)	10	4	1	共催	総合クリーンセンター	【現】(環)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	運動不足解消のきっかけに開催。3つの対象施設をめぐって参加賞と交換します。	11月～12月(1)	100			共催	スポーツ推進課	【現】(健)
		継続	一般	初めてのスマホ教室	スマホの使い方(電源の入れ方、写真の取り方等)の基本操作講習)を学びます。	5/30(火)	8	1	1	共催	情報政策課	【現】(情)

		継続	一般	スマホの使い方相談会	スマホの操作方法(自撮りの仕方などの操作方法の質問を受付・回答)の相談を受けます。	5/30(火)	9	9	3	共催	情報政策課	【現】(情)	
	(2)住民の主体的な学びの支援	新規	成人	教室 企画運営 団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集します。	9~3月	60			主催	企画運営 団体	【住自】	
		継続	成人	サークル活動 促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援します。	4月		27	1	主催		【住自】	
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	一般	図書貸出事業	外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊なものとするため、高齢者でも歩いて行ける距離の公民館で気軽に図書を借りられる環境を作ります。	4~3月	500	8月末94		主催			
		継続	一般	子育て支援事業	孤立化しやすい親子に、本を通して楽しい子育ての時間を提供できるよう、歩いて行ける距離の公民館で気軽に図書を借りられる環境を作ります。	4~3月	50	8月末6		主催			
		新規	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供します。	通年	—		8月末 だより5フェイスブック 743		主催		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結びます。	通年	—	64			主催		
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	陶芸教室	公民館活動サークルの指導で、陶芸の体験をします。	7/27(木) 8/17(木) 8/21(月)	10	25	3	主催			
		継続	一般	ふれあい卓球教室	青少年、壮年参加の卓球教室です。	4~3月	12	4~7月103	4~7月4	共催		東町スポーツ協会	
		継続	一般	サークル作品展	館内で、公民館活動サークルによる創作作品展を行います。	4~3月	120			共催		東町文化協会	
		継続	一般	サークル作品紹介	東町中学校内で、公民館活動サークルによる創作作品展を行います。	4~3月	120			共催		東町中学校	
		継続	一般	東町文化祭	サークル活動の発表の場です。併せて地域の交流を深めるお祭りです。	11/18(土) 19(日)	500			共催		東町文化協会	
	(3)情報交換の場の提供	継続	公民館利用者	東町運営委員会	東町公民館運営委員会との情報交換の場です。	5/23(火) 2月	10	5月10	5月1	主催			
		継続	公民館利用者	陶芸教室運営会議	陶芸窯利用者との情報交換の場です。	1月	10			主催			
		継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体との情報交換の場です。	3月	100			主催			
《基本目標3 地域づくり》	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業(空き室開放事業)	小中学生が春休み期間に入るため、安全で安心な居場所として公民館の空き室を開放します。	4月	10	0	4	主催			
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業(空き室開放事業)	小中学生が夏休み期間に入るため、安全で安心な居場所として公民館の空き室を開放します。	7・8月	10	9	28	主催			
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業(空き室開放事業)	小中学生が春休み期間に入るため、安全で安心な居場所として公民館の空き室を開放します。	3月	10			主催			
		継続	青少年	アート工房ごろごろ(1学期)	小学生が工作をおして、みんなで作る「あそびば」です。	4/8・5/13・6/10・7/8(土)	15	27	4	協力		あそびあ〜と☆子ども劇場いるま	
		継続	青少年	アート工房ごろごろ(2学期)	小学生が工作をおして、みんなで作る「あそびば」です。	9~12月	15			協力		あそびあ〜と☆子ども劇場いるま	
		継続	青少年	アート工房ごろごろ(3学期)	小学生が工作をおして、みんなで作る「あそびば」です。	1~3月	15			協力		あそびあ〜と☆子ども劇場いるま	
		継続	一般	子育て応援講座	子育て中の保護者を対象とした子育て子育て講座です。	1月	30			共催		子育て支援センターあけぼの	
		継続	青少年	東町にここ広場	子ども食堂。子どもの居場所づくりと、地域住民相互の結びつきを深めます。	4/23・6/25・8/20(日) 偶数月	100	4~8月	4~8月3	協力		東町にここ広場	

		継続	青少年	東町チャレンジ 広場	学習支援。子どもの居場所づくりと、 地域住民相互の結びつきを深めます。	(水) 通年	20	4~8 月 257	4~8 月 19	協力	東町にここ 広場
	動(2) の地 域 活 動	継続	成人	地域活動団体 誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団 体(グループ)を応援します。	8~3月	-			共催	応募団体

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体名)	内容	開催時 期	募集 人数 等			主催 者	
《後援事業》	継続	一般	歌おう会	一人ぼっちのお年寄りを一人にさ せない、地域の交流の深めあいを目 指す「うたごえ喫茶」です。	4/23 (火) 10月	60	4月 64	4月 1	サラ ダボ ウル	

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 実施 数	20	21	1	44

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
健康づくり→(健)
子育て→(子)
安心安全な暮らし→(安)
高齢社会→(高)
環境問題→(環)
人権問題→(人)
貧困問題→(貧)
情報格差→(情)
伝統文化の継承→(伝)
としてください。

(2)住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)
基本目標1 ひとづくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	青少年	子ども創作教室	キッズアート展に向けての創作教室	7月	10	12	2	主催		【現】(子)
		継続	成人	歴史講座	NHK大河ドラマについて、入間市の歴史・伝統を絡めて学ぶ	5～6月	30	91	4	主催		【現】(伝)
		継続	成人	郷土麵作り教室 そば・うどん	地域の食文化を学び、地域のふれあいの一助とする	12月	10			主催		【現】(伝)
		継続	地域住民	黒須大学教養学部	生きがいつくりの地域交流を通じ、仲間づくりをしていく。学習内容としては、現代的課題である、健康づくりや安全安心な暮らしを意識した内容を盛り込む。	4～3月	30	42	2	主催		【現】(高)(健)(安)
		継続	青少年	春休み・夏休み子ども居場所づくり	長期休暇期間中に主に小・中学生を対象に、学習等を行う場を提供する目的で公民館施設開放を行う。	4・7・8月	—	82	15	主催		【現】(子)
		継続	地域住民	健康体操教室	健康体操を通じてリフレッシュをし、地域の交流を深める。	11月	20			共催	黒須スポーツ協会	【現】(健)
		継続	高齢者	地区グランドゴルフ大会	練習成果の発表と交流	6月	150	126	1	共催	黒須スポーツ協会 老人会	【現】(健)
		継続	地域住民	ウォーキング	黒須地区周辺をウォーキングし、親睦を深める。	11月	50			共催	黒須スポーツ協会	【現】(健)
		継続	成人	人権啓発講座	人権への意識を高める学習機会を提供する。	11月	20			主催	(社会教育課)	【現】(人)
		新規	成人	環境講座	SDGsについて、環境に優しい暮らし方を学ぶ。	2月	30			主催	(生活環境課)	【現】(環)
		基本目標1 ひとづくり	(2)住民の主體的な学びの支援	新規	成人	サークルづくりに向けた教室 企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1事業			主催
継続	成人			サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	4月	—	3	1	主催		【住自】
基本目標2 つながりづくり	(1)学習情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—			主催		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—			主催		
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	地域住民	文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る。	11月	—			共催	(文化協会)	
		継続	成人	フォークソングライブ	フォークソング発表の機会とすると共にフォークソングを通して地域の交流を図る。	2月	30			共催	(こうのとり)	
		継続	青少年	彩の国21世紀郷土かるた大会	練習成果の発表と親睦	12月	70			共催	(黒須地区子ども会育成会連絡協議会)	
	(3)情報の提供	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	—			主催		
		新規	地域住民	(仮)公民館地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	2回	—			主催		
(1)地	継続	青少年	くろすジュニアまつり	ジュニアリーダーの夏祭り	7月	100	0	0	共催	(黒須地区子ども会育成会連絡協議会)		

〔基本目標3 地域づくり〕 域ぐるみの子ども・子育て支援の促進 (2) 地域活動の促進	新規	青少年	「館庭で育てた野菜を収穫し食卓をつくろう」	子ども食堂と共催して館庭で育てた野菜を収穫し、食事をつくり、皆で食卓を囲むことで子ども達と大人のコミュニケーションを図る。	7月	15	90	1	共催	(黒須にじいろ広場)
	継続	乳幼児	ちびっ子広場	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会	12月	10組			共催	(母子愛育会)
	継続	地域住民	ふれあいまつり	三世代交流事業として、子ども・親・祖父母世代の交流をはかる。内容としては、昔遊び等を祖父母世代から孫世代に伝えること等を通して、地域ぐるみの子ども子育て支援に繋げる	2月	—			共催	(母子愛育会、民生委員児童委員)
	継続	乳幼児	おしゃべりタイム	就園前のお子さんとその保護者を対象に子ども達を遊ばせながら、楽しいおしゃべりのひと時を過ごす。	12回	—			共催	(母子愛育会)
	新規	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体(グループ)を応援します。	通年	60			共催	(応援団体)

項目	新規継続	対象	事業名(実施団体名)	内容	開催時期	募集人数等			主催者
《後援事業》	継続	青少年	豊岡少年野球大会	少年野球大会	4・10月	—		1	豊岡少年野球連盟
	継続	地域住民	ノルディック・ウォーキング	全日本ノルディック・ウォーク連盟によるノルディック・ウォーキングの体験	2月	15			全日本ノルディック・ウォーク連盟

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業実施数	13	12	2	27

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1) 暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
 健康づくり→(健)
 子育て→(子)
 安心安全な暮らし→(安)
 高齢社会→(高)
 環境問題→(環)
 人権問題→(人)
 貧困問題→(貧)
 情報格差→((情)
 伝統文化の継承→(伝)
 としてください。

(2) 住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)
基本目標1 ひとつくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化させる学びの提供	継続	乳幼児とその親	子育て広場	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集まり、安心して遊び、子育てについて学び合う。	5月～3月	10組			主催	(幼児サークル協力)	【現】(子)
		継続	青少年	春・夏休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に高倉小学校の児童を対象に、学習等を行う場を提供する。	4・7・8月	—	103	14	主催		【現】(子)
		継続	青少年	夏休み子ども図工教室	アートを体験することで、創造力を育むことを目的に、主に高倉小学校の児童を対象に開催する。	7月	20	13	1	主催		【現】(子)
		継続	青少年	冬休み書初め教室	書道を通じて字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して書くことを学ぶ場を主に高倉小学校の児童を対象に提供する。	12月	10			主催	(書道愛好会)	【現】(子)
		継続	青少年	高倉ばやし教室	主に高倉小学校の児童を対象に、市無形民俗文化財である高倉の太鼓を学ぶ場を提供する。郷土芸能の後継者を育む。	6～12月	各10	57	5	共催	(はやし保存会)	【現】(伝)
		継続	青少年	空き室開放事業	主に高倉小学校の児童を対象に、子ども居場所づくり事業として、学習、読書、卓球等の使用目的で、部屋を開放する。	4～3月	—	350		主催		【現】(子)
		継続	成人	すこやか料理教室	健康に配慮した料理について学び、生活習慣病を予防する。	7～12月	10			共催	ヘルスマイト・地域保健課	【現】(健)
	継続	成人	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少している高倉分館のサークルを支援する。	4月	—	0	1	主催		【住自】	
	基本目標2 つながりづくり	(1)学習情報、地域情報の提供	新規	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	高倉分館を拠点に活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年				主催	
(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供		継続	地域住民	高倉文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る	11月	—			共催		
		継続	文化協会	高倉文化協会 芸能発表会	高倉文化協会の芸能関係団体が、日頃の成果を発表する。	1月	—			共催		
(3)情報の提供												
基本目標3 地域	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	乳幼児	ちびっこ広場	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会	7月	10組	7	1	共催	(母子愛育会)	
		継続	青少年	元気な入間っ子を育てる地域支援事業	地域団体の協力のもと、高倉小学校の子どもたちにスポーツや文化体験等の機会を提供する	5月	80			共催	(青少年活動団体)	

人づくり ((2)地域 促進活動の												

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体名)	内容	開催時 期	募集 人数等			主催者
《後援事業》									

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 実施 数	7	6	0	13

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
健康づくり→(健)
子育て→(子)
安心安全な暮らし→(安)
高齢社会→(高)
環境問題→(環)
人権問題→(人)
貧困問題→(貧)
情報格差→((情)
伝統文化の継承→(伝)
としてください。

(2)住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)
基本目標1 ひとつづくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	一般	スマホ講座	スマートフォンの基本的な使用方法を学び、日常生活に役立てる	9～10月	15			主催	(情報政策課)	【現】(情)
		継続	成人	人権啓発講座	地域住民や公民館利用者を対象に、人権問題について理解を深める	11月	20			共催	(社会教育課)	【現】(人)
		継続	一般	東金子地区ミニ駅伝大会	地区内の団体対抗によるミニ駅伝大会	2月	200			共催	(スポーツ協会)	【現】(健)
		継続	一般	歩って！走って！こいで！健康スタンプラリー	各地区公民館及び地区体育館をスタンプラリーの設置場所として、市民が気軽にスポーツに親しむ機会を提供する	11～12月	—			共催	(スポーツ推進課)	【現】(健)
	な住民の主體的な学びの支援	継続	高齢者	出前年長者はつらつ講座	老人憩いの家を会場として、介護予防について講座や体操を行う	10～11月	各15			主催	(包括支援センター)	【住自】
		継続	成人	こども食育教室	食育や食生活の改善を目的に健康料理法などを学ぶ	10月	16			主催	(人間市賢生活改善推進員協議会東金子)	【住自】
基本目標2 つながりづくり	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	高齢者	高齢男性のための料理教室	高齢男性向け介護予防料理教室	7月	16	13	1	共催	(包括支援センター)	
		継続	一般	認知症サポーター養成講座	認知症に関することや、認知症の方への接し方を学ぶ	11月	20			共催	(包括支援センター)	
		継続	一般	新春歩け歩け大会	地区内の神社・仏閣めぐり	1月	—			共催	(スポーツ協会)	
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	高齢者	東金子地区芸能・カラオケ祭	高齢者による芸能・カラオケ祭	8月	100	中止		共催	(老人クラブ、文化協会)	
		継続	高齢者	シルバーグラウンドゴルフ大会	老人クラブ対抗グラウンドゴルフ大会	11月	100			共催	(老人クラブ)	
		継続	一般	さくらまつり	公民館関係団体や地域との交流を図り、サークル活動の発表の場を提供する	3・4月	—			共催	(さくらまつり実行委員会)	
		継続	一般	春の発表会	文化協会会員による芸能発表会	4月	—	55	1	共催	(文化協会)	
	(3)情報交換の場の提供	継続	一般	東金子文化まつり	サークルや団体、地区住民の作品等の展示、芸能活動の発表、地域交流の場として開催	10～11月	—			共催	(文化協会)	
		新規	一般	サークル作品展・紹介(仮)	年間をとおして、サークルの作品等を展示し、活動成果を来館者に周知する	通年	—			主催		
(1)地域ぐるみの子ども	継続	青少年	こども陶芸教室	芸術・アートに触れ、体験することにより、創造性を養い、発想を豊かにする	5月	15	4	1	主催			
	継続	青少年	ダンボールクラフト	夏休み期間を利用して子どもたちに学習機会の提供をする	8月	30	30	1	主催			
	継続	青少年	春休み・夏休み子どもの居場所づくり事業	春休み及び夏休みに主に小・中学生を対象に、学習等を行う場を提供する目的で空き室開放を行う	4月・3・7～8月	—	71	26	主催			
	新規	青少年	夏休み子ども映画会(仮)	郷土愛や環境等の映画を上映し、子ども達の意識の高揚を図ることを目的に開催	7月	100			主催	(図書館)		
	新規	青少年	書初め教室	学校の手本を使い、指導者による書初めを学ぶ練習会	12月	30			主催			

基本目標3 地域づくり	子育て支援の促進	継続	幼児	おしゃべりサロン(七夕・ハロウィン・クリスマス)	就園前の子どもとその保護者を対象に子どもたちを遊ばせながら楽しいおしゃべりの一時を過ごす	7・10・12月	10	16	1	共催	(母子愛育部)
		継続	青少年	ほうかごのあそびば「ごろごろ」	小学生が放課後に自由に遊びに来てダンボール工作などで楽しい時間を過ごす	4~3月	-	145	7	共催	(NPO法人あそびあーと☆こども劇場)
		継続	青少年	元気な人間つ子を育てる地域支援事業「ごろごろスペインヤル」	ほうかごのあそびば「ごろごろ」の特別編	1~2月	20			共催	(NPO法人あそびあーと☆こども劇場)
		継続	青少年	元気な人間つ子を育てる地域支援事業「かるたであそぼう会」	郷土かるたを楽しむ会の開催	6~1月	-			共催	(地区子ども会育成会連絡協議会)
	(2)地域活動の促進	継続	一般	東金子地区グラウンドゴルフ大会	区対抗グラウンドゴルフ大会	5月	120	120	1	共催	(スポーツ協会)
		継続	一般	友遊グラウンドゴルフ大会	スポーツの日の記念行事として地域住民や世代間の交流を図るグラウンドゴルフ大会	9月	120			共催	(スポーツ推進課、スポーツ協会)
		継続	一般	東金子地区体育祭	支部対抗の体育祭	10月	-			共催	(区長会、スポーツ協会)

項目	新規継続	対象	事業名(実施団体名)	内容	開催時期	募集人数等				主催者
《後援事業》										

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業実施数	8	19	0	27

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
 健康づくり→(健)
 子育て→(子)
 安心安全な暮らし→(安)
 高齢社会→(高)
 環境問題→(環)
 人権問題→(人)
 貧困問題→(貧)
 情報格差→((情)
 伝統文化の継承→(伝)
 としてください。

(2)住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
基本目標1 ひとつづくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	一般	囲碁教室	初心者から上級者まで技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	4月～3月	12	33	9	主催		【現】(伝)
		継続	一般	将棋教室	初心者から上級者まで技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	4月～3月	12	33	9	主催		【現】(伝)
		継続	一般	サタデーコンサート	ジャズの生演奏を楽しむ機会を提供し、地域文化の向上をはかる	7月	170	170	1	主催	入間JAZZクラブ	【現】(健)
		継続	青少年	こども映画会	映画鑑賞を通じて豊かな情操を養う	7月	170	69	1	共催	図書館金子分館	【現】(子)
		継続	一般	おとな映画会	映画鑑賞を通じて豊かな情操を養う	9月	170			共催	図書館金子分館	【現】(健)
		継続	一般	環境市民講座	持続的な開発目標を意識してもらうために講座を行う	10月	15	-	-	共催	エコ・グリーン政策課	【現】(環)
		継続	青少年	チョークで描くアート展	小・中学生を中心に駐車場にチョークで絵を描いてもらう	10月	75			主催		【現】(子)
		継続	一般	人権教育	人権にかかわる啓蒙活動として講座を行う	10月	170			主催	社会教育課	【現】(人)
		継続	一般	すこやか料理教室	生涯を通じた健全な食生活の推進と食文化の継承、健康の確保を図ることを目的とする	12月	80			共催	食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	ふるさとまつり東京	姉妹館である新居浜市の太鼓台が出場するため、担ぎ手として参加	1月	90			主催	新居浜市	【現】(伝)
		継続	青少年	子ども料理教室	手軽にできる料理を楽しく作りながら食事作りに関心を持たせ、食べ物が身体に与える働きなどを知り食育の大切さを学ぶ	2月	15			主催		【現】(健)
		継続	一般	金子弥生寄席	地域住民に生の落語を親しむ機会を提供する	3月	170			主催	文化創造7トリエ・アミーゴ	【現】(伝)
		基本目標2 つながりづくり	(2)住民の主體的な学びの支援	継続	青少年	キッズアート教室	子どもの好奇心や冒険心を膨らまし、持っている豊かな発想や輝きを養う	7月	15	7	1	主催
継続	高齢者			長寿学級	高齢者が楽しく学習をしながら仲間づくりをする	9月～3月	170			主催	金子長寿会連合会	【住自】
継続	女性			女性学級	豊かな人間性と健康で生きがいのある生活を送るため、知識や教養を習得する	11月～2月	20			主催		【住自】
基本目標2 つながりづくり	(1)学習情報、地域情報の提供											
		継続	一般	金子地区体育祭	地域住民の体力向上と親睦を目的に開催する	10月	1,000			共催	金子スポーツ協会	
		継続	一般	金子地区文化祭	団体や地区住民の作品等を展示し地区住民の文化の向上を目的に開催する	11月	850			共催	金子文化協会	
		継続	一般	金子地区芸能文化祭	団体や地区住民の芸能文化の向上を目的に開催する	3月	900			共催	金子文化協会	

リ	(3) 情報の提供	継続	一般	姉妹館交流	金子十郎家忠を縁とした愛媛県新居浜市との交流を通し、地域の歴史や郷土への愛着を学ぶ	10月	30					主催	新居浜市
基本目標3 地域づくり	(1) 地域ぐるみの子ども子育て支援の促進	継続	青少年	金子ジュニアリーダー養成講座	小・中・高校生が仲間づくり、様々な地域活動、ボランティア活動等を経験することで自らの成長を促す機会とする	4月～3月(11)	20					主催	金子ジュニアリーダー養成講座指導員
		継続	幼児	くまさんとあそぼう子育て教室	幼児期における家庭教育の重要性を学びながら、親どうしの仲間づくりを目指す	6～7月	10	6	3			主催	
		継続	青少年	金子ジュニアリーダー養成講座七夕飾り&流しそめん	子ども達に季節の行事を地域の方とともに体験してもらう。	7月	20	20	1			主催	
		継続	青少年	金子ジュニアリーダー養成講座サマーキャンプ	新居浜市のジュニアリーダーとの交流を通じて自分たちの活動の更なる発展へのきっかけ作りを行う。	7月	20	17	1			主催	金子ジュニアリーダー養成講座指導員
		新規	一般	地域活動団体誕生応援事業		4月～3月(5)						共催	
	新規	一般	地域活動団体		4月～3月(5)						共催		
	(2) 地域活動の促進												

項目	新規継続	対象	事業名(実施団体名)	内容	開催時期	募集人数等				主催者
《後援事業》	継続	一般	さくらまつり	地区住民のふれあいと親睦を目的に開催する	4月	800	600	1		入間市商工会 金子支部
	継続	女性	金子地区婦人バレーボール大会	技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	4月・11月	40	21	2		金子スポーツ協会
	継続	一般	健康ウォーキング	地域住民の体力向上と親睦を目的に開催する	5月	60	55	1		金子根通り健康サポート会
	継続	高齢者	ゲートボール大会	技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	5月	150	60	1		金子長寿会連合会
	継続	一般	金子地区グラウンドゴルフ大会	技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	5月	150	90	1		金子スポーツ協会
	継続	一般	金子地区歩け歩け大会	地域住民の体力向上と親睦を目的に開催する	5月	150				金子スポーツ協会
	継続	一般	普通救命講習会	応急手当に関する正しい知識と技術の習得を目的に開催する	6月	30	9	1		金子スポーツ協会
	継続	一般	金子地区ベタンク大会	技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	7月	100	50	1		金子スポーツ協会
	継続	一般	ラジオ体操会	地域住民の体力向上と親睦を目的に開催する	7月	1000	961	1		金子根通り健康サポート会
	継続	一般	商工納涼祭	地区住民のふれあいと親睦を目的に開催する	8月	800	800	1		入間市商工会 金子支部
	継続	一般	金子地区野球大会	技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	8月	100	中止	-		金子スポーツ協会
	継続	高齢者	グランドゴルフ大会	技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	9月	150				金子長寿会連合会
	継続	高齢者	金子地区高齢者スポーツ大会	地域高齢者の体力維持・増進と親睦を目的に開催する	10月	150				金子長寿会連合会

継続	高齢者	パターゴルフ大会	技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	11月	150			金子長寿会連合会
継続	高齢者	金子地区ゲートボール大会	技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	11月	150			金子長寿会連合会
継続	一般	金子地区壮年ソフトボール大会	技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	11月	100			金子スポーツ協会
継続	一般	金子地区駅伝競走大会	地域住民の体力向上と親睦を目的に開催する	1月	300			金子スポーツ協会
継続	一般	金子ふれあい村	地区住民のふれあいの場と三世代交流により心豊かな活力ある地域を目指す	2月	400			金子衛生自治会・金子母子愛育会

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業実施数	16	9	19	44

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1) 暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
 健康づくり→(健)
 子育て→(子)
 安心安全な暮らし→(安)
 高齢社会→(高)
 環境問題→(環)
 人権問題→(人)
 貧困問題→(貧)
 情報格差→((情)
 伝統文化の継承→(伝)
 としてください。

(2) 住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)	
基本目標1 ひとづくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	乳幼児とその親	子育て教室(のびのび子育てサロン)	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集まり、安心して遊び、学び合う。 ※二本木公民館との共同事業	5月～3月	10組	6	2	共催	(母子愛育会)	【現】(子)	
		継続	青少年	春・夏休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	4・7・8月	—	145	32	主催		【現】(子)	
		継続	青少年	夏休み子ども体験教室	体験学習を通じて、芸術・文化に関心をもってもらい、ものづくりの楽しさを学ぶ	7・8月	20	37	4	主催		【現】(子)	
		継続	成人	宮寺笑春寄席	生の落語に間近に接し、古典落語を学ぶ。	1月	70				主催		【現】(伝)
		継続	成人	ボランティア活動事業	地域住民や利用団体等に積極的に公民館整備に参加してもらい、ボランティア意識の向上を図る。	9月	—				主催		【現】(環)
		継続	成人	ピザ・パン作り教室	地域住民を講師に招き、ピザ・パン作りを学ぶ。	6.9月	各12	13	1		主催		【現】(健)
		継続	成人	人権啓発講座	人権への意識を高める学習機会を提供する。 ※二本木公民館との共同事業	5月～3月	20				主催	(社会教育課)	【現】(人)
		継続	高齢者	宮寺よってんべー広場	地域の福祉施設、関係団体等と連携して、要介護状態予防に寄与する内容の企画を実施する。	11月～2月	20	-	-		共催	(宮寺二本木地区地域包括支援センター)	【現】(高)
		継続	成人	すこやか料理教室	生涯を通じた健全な食生活の推進と、食文化の継承・健康の確保を図る。	5月～1月	各16				共催	(人間市食生活改善推進員協議会)	【現】(健)
		継続	成人	宮寺地区体育祭	地域住民が一堂に会し、スポーツを通じて体力の向上と親睦を図る。	10月	—				共催	(宮寺スポーツ協会)	【現】(健)
		継続	成人	新春サンデーオーキング大会	歩くことを通じて体力の向上と親睦を図る。	1月	—				共催	(宮寺スポーツ協会)	【現】(健)
		継続	成人	宮寺地区ソフトボール大会	ソフトボールを通じて体力の向上と親睦を図る。	5.9月	100				共催	(宮寺スポーツ協会)	【現】(健)
		継続	成人	宮寺地区野球大会	野球を通じて体力の向上と親睦を図る。	5.10月	100				共催	(宮寺スポーツ協会)	【現】(健)
		継続	成人	宮寺地区ペタンク大会	ペタンクを通じて体力の向上と親睦を図る。	6月	100	25	1		共催	(宮寺スポーツ協会)	【現】(健)
		継続	成人	宮寺地区グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフを通じて体力の向上と親睦を図る。	7月	150	133	1		共催	(宮寺スポーツ協会)	【現】(健)
		継続	成人	宮寺地区剣道大会	剣道を通じて体力の向上と親睦を図る。	11月	60				共催	(宮寺スポーツ協会)	【現】(健)
		継続	成人	宮寺地区インディアカ大会	インディアカを通じて体力の向上と親睦を図る。	12月	100				共催	(宮寺スポーツ協会)	【現】(健)
		継続	成人	宮寺地区卓球大会	卓球を通じて体力の向上と親睦を図る。	2月	100				共催	(宮寺スポーツ協会)	【現】(健)
			(2)住民の主體的な学びの支援	継続	成人	悠遊宮寺セミナー	地域住民が企画運営する講座を支援する。	6月～11月	30	15	1	主催	
			新規	成人	教室 企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1事業			主催		【住自】
	(1)学習情報	新規	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—			主催			

《基本目標2 つながりづくり》	の提供	継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—						主催	
	(2)学習や活動の成果を 発表する機会の提供	継続	成人	宮寺地区文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る。	11月	—						共催	(文化協会)
	(3)情報交換の 場の提供	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	20						主催	
《基本目標3 地域づくり》	(1)地域ぐるみの子ども・ 子育て支援の促進	継続	乳幼児とその親	おしゃべりサロン「七夕会」	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会。	7月	10組	4	1				共催	(母子愛育会)
		継続	乳幼児とその親	おしゃべりサロン「クリスマス会」	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会。	12月	10組						共催	(母子愛育会)
		継続	青少年高齢者	世代交流会	地域の小学生に、高齢者の方が昔の話や遊びを教え、一緒に楽しむことで世代交流を図る。	1月	—						共催	(宮小、老連)
	(2)地域活動の 促進	継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体(グループ)を応援します。	通年	80						共催	(応募団体)

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	内容	開催時期	募集人数等				主催者
《後援事業》										

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業実施数	12	16	0	28

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
 健康づくり→(健)
 子育て→(子)
 安心安全な暮らし→(安)
 高齢社会→(高)
 環境問題→(環)
 人権問題→(人)
 貧困問題→(貧)
 情報格差→(情)
 伝統文化の継承→(伝)
 としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)	
基本目標1 ひとつくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	青少年	春・夏休み子ども居場所づくり事業	春休み・夏休み期間中、主に小学生を対象に学習を行う場を提供する	4・7・8・3月	—	0	8	主催		【現】(子)	
		継続	成人	暮らしを楽しむ講座	地域の暮らしの課題等をテーマに学習し、生活に役立てるようにする	5～3月(3)	—			主催		【現】(伝)	
		継続	高齢者	よってんべー広場	地域の福祉施設、関連団体等と連携し要介護状態予防や虚弱高齢者の閉じこもり予防に寄与する内容を実施する	4～3月(12)	—	82	3	主催	宮寺二本木地区地域包括支援センター	【現】(高)	
		継続	幼児	子育て支援事業「大きな輪」ママcafe	工作や遊びを通して子育て中の親同士の交流、情報交換の場とする	7・12月(2)	—	8	1	共催	母子愛育会二本木支部	【現】(子)	
		(2)住民の主體的な学びの支援											
基本目標2 つながりづくり	(1)学習情報、地域情報の提供												
	(2)学習や活動の成果を發表する機会の提供	継続	一般	クリスマスコンサート	地域住民への芸能・文化活動の高揚を目的に実施する	12月(1)	100			主催			
		継続	一般	二本木狭山台地区文化祭	文化活動の成果を發表し、交流と親睦を深め地域文化の向上を図る	11月(2)	—			共催	二本木文化協会		
	(3)情報交換の場の提供												
基本目標 子育て支援のみ	(1)地域ぐるみのエ	継続	青少年	子ども冒険クラブ	小学生を対象に、地区内の自然体験・野外活動を通して、身近な自然を体験しながら里山への理解を育む機会とする	7～3月(4)	120			主催	地域スタッフ・大妻女子大学学生スタッフ		

3 地域づくり	子ども・ 促進										
	(2)地域活動の 促進	継続	地域住民	二本木狭山台 地区体育まつり	スポーツを通して地域住民の体力増進と親睦を図る	10月 (1)	—			共催	二本木スポーツ協会

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	内容	開催時期	募集人数等			主催者
《後援事業》									

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業実施数	5	3	0	8

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
健康づくり→(健)
子育て→(子)
安心安全な暮らし→(安)
高齢社会→(高)
環境問題→(環)
人権問題→(人)
貧困問題→(貧)
情報格差→((情)
伝統文化の継承→(伝)
としてください。

(2)住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)
基本目標1 ひとつくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	高齢者	あじさい大学	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施	5～3月(5)	-	87	2	主催		【現】(高)
		継続	一般	藤沢ふれあいコンサート	生演奏による音楽を身近で楽しむ機会を地域住民に提供	11月(1)	200			主催		【現】(伝)
		継続	青少年	小学生書初め練習会	学校のお手本を使い、指導者による書初めを学ぶ練習会	12月(1)	20			主催		【現】(伝)
		継続	一般	ものづくり教室「布ぞうりづくり」	余り布を使ったぞうりづくり教室	7月(1)	10			主催		【現】(環)
		継続	一般	人権教育事業	人権について学ぶことを通して地域の人権感覚を培う	4月～3月(1)	60			主催		【現】(人)
		継続	青少年	元気な人間っ子を育てる支援事業 スポーツ体験	地域団体の協力を得て、ミニサッカーの体験教室 会場:藤沢小学校	通年(18)	-			主催		【現】(健)
		継続	青少年	元気な人間っ子を育てる支援事業 スポーツ体験	地域団体の協力を得て、少年野球の体験教室 会場:藤沢小学校	通年(18)	-			主催		【現】(健)
		継続	青少年	元気な人間っ子を育てる支援事業 スポーツ体験	地域団体の協力を得て、ミニテニスの体験教室 会場:藤沢地区体育館	通年(11)	-			主催		【現】(健)
		継続	青少年	元気な人間っ子を育てる支援事業 スポーツ体験	地域団体の協力を得て、少年野球の体験教室 会場:藤沢北小学校	通年(42)	-			主催		【現】(健)
		継続	青少年	元気な人間っ子を育てる支援事業 スポーツ体験	地域団体の協力を得て、ミニバスケットボールの体験教室 会場:藤沢小体育館	通年(2)	-			主催		【現】(健)
		継続	成人	すこやか料理教室①	健康に配慮した料理をヘルスマイトの指導のおもてなし料理教室	4月(1)	16			共催	ヘルスマイト	【現】(健)
		継続	青少年	すこやか料理教室②	健康に配慮した料理をヘルスマイトの指導の親子料理教室	7月(1)	8組			共催	ヘルスマイト	【現】(健)
		継続	成人	すこやか料理教室③	健康に配慮した料理をヘルスマイトの指導のお正月料理教室	11月(1)	16			共催	ヘルスマイト	【現】(健)
		継続	一般	藤沢地区夏祭り	地域住民の交流と親睦を図ることを目的に館庭にて夏祭りを開催	7月(1)	-	1000	1	共催	藤沢中央区長会他	【現】(伝)
		継続	一般	藤沢地区体育祭	地域住民の健康増進と親睦・交流を図ることを目的に、藤沢地区を4支部に分け、対抗による競技を企画し体育祭を開催	10月(1)	-			共催	藤沢地区スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	狭山ヶ丘高等学校ウインターコンサート	狭山ヶ丘高等学校吹奏楽部による演奏会	1月(1)	90			共催	狭山ヶ丘高校吹奏楽部	【現】(伝)
		継続	一般	早春健康ウォーク	歩くことを楽しみながら、体力の増進と地域住民相互の親睦を図る	3月(1)	50			共催	藤沢地区スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	大人の映画会	大人向けの少し贅沢な映画会	9月(1)	50			共催	図書館藤沢分館	【現】(伝)
		継続	一般	入間市文化講座	入間市周辺の文化に関する講座	1月(1)	20			共催	図書館藤沢分館	【現】(伝)

		継続	一般	入間市郷土講座	入間市周辺の郷土の行事・歴史に関する講座	2月(1)	20					共催	図書館藤沢分館	【現】(伝)	
	(2)住民の主体的な学びの支援	新規	成人	教室 企画運営 団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1事業					主催		【住自】	
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—					主催			
		新規	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—					主催			
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	高齢者	藤沢地区老人クラブ連合会芸能発表会	会員同士の親睦を図ることを目的に、藤沢地区の老人クラブが実行委員会を組織して、芸能発表会を開催	7月(1)	-					共催	藤沢地区老連		
		継続	一般	藤沢文化祭	第57回藤沢文化祭を開催。芸能発表・作品展示・模擬店などの出店、茶の湯などを開催	11月(2)	-					共催	藤沢文化協会		
		継続	一般	カラオケ歌謡の祭典	カラオケサークル発表会 主催：彩唱会	6月(1)	100					共催	彩唱会		
	(3)情報交換の場の提供	継続	幼児	親子七夕のつどい	七夕飾り作りや、季節の歌などを通して同世代の子を持つ親同士の交流をねらいとする七夕のつどいを開催	7月(1)	20組	9	1			共催	母子愛育会藤沢支部		
		継続	幼児	親子三世代クリスマス会	クリスマスの雰囲気を感じながら、参加者同士の交流を図ることをねらいとして、親子三世代を対象としたクリスマス会を開催	12月(1)	20組					共催	母子愛育会藤沢支部		
	《基本目標3 地域づくり》	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	サマーキッズ教室①	夏休み期間中の小学生を対象にした4日間連続の体験型教室(生活編)※各回ごとに募集予定	8月(1)	-					主催		
			継続	青少年	サマーキッズ教室②	夏休み期間中の小学生を対象にした4日間連続の体験型教室(理科編)※各回ごとに募集予定	8月(1)	-	15	1			主催		
			継続	青少年	サマーキッズ教室③	夏休み期間中の小学生を対象にした4日間連続の体験型教室(工作編)※各回ごとに募集予定	8月(1)	-					主催		
継続			青少年	サマーキッズ教室④	小学生を対象にした4日間連続の体験型教室(怖いお話会)※各回ごとに募集予定	8月(1)	20					共催	図書館藤沢分館		
継続			青少年	元気な入間っ子を育てる支援事業	藤沢第一地区民生児童委員の協力を得て実施	1月(1)	-					主催			
継続			青少年	元気な入間っ子を育てる支援事業	あそびあ〜と☆こども劇場いるまの協力を得て実施	1月(1)	-					主催			
継続			幼児	子育て講座親子であそぼう①	乳幼児を持つ親を対象に、母子愛育会藤沢支部の協力のもと、子育てに必要な知識の習得と親同士の交流を図る	6月(1)	20組	3	1			主催			
継続			幼児	子育て講座親子であそぼう②	乳幼児を持つ親を対象に、子育てに必要な知識の習得と親同士の交流を図る	1月(1)	20組					主催			
継続			青少年	ふじさわキッチン	地域住民による子どもを中心とした集いの場を創設。藤沢公民館を拠点に月1回の事業開催	4~3月(10)	-					共催	藤沢未来ネット		
継続			青少年	子ども映画会	映画会に参加し、季節の行事を楽しみながら参加者同士の交流を図る	9~12月(3)	各回50					共催	図書館藤沢分館		
継続			青少年	夏休み子ども居場所づくり	小学生以上を対象に、図書館藤沢分館の臨時学習室として会議室を貸出	8月(5)	-					共催	図書館藤沢分館		
(2)地域活動の促進			継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体(グループ)を応援します。	通年	80					共催	(応募団体)	

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体名)	内容	開催時 期	募集 人数 等			主催者
《後援事業》									

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 実施 数	20	20	0	40

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
 健康づくり→(健)
 子育て→(子)
 安心安全な暮らし→(安)
 高齢社会→(高)
 環境問題→(環)
 人権問題→(人)
 貧困問題→(貧)
 情報格差→(情)
 伝統文化の継承→(伝)
 としてください。

(2)住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)
基本目標1 ひとつくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	乳幼児とその親	子育てセミナー「親子で遊ぼう」	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集まり、安心して遊び、学び合う。(2回予定)	10月～11月	10組			主催	読み聞かせトトロ、児童センター	【現】(子)
		継続	青少年	春・夏休み子ども居場所づくり事業	春・夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	4・7・8月	—	62	23	主催		【現】(子)
		継続	青少年	夏休み子ども陶芸教室	夏休みに小学生を対象に開講し陶芸作品を作る	7月	10	16	2	主催		【現】(子)
		継続	青少年	小学生書き初め会	冬休みに開催する小学3年生から小学6年生を対象とした書き初め会	12月	16			主催		【現】(子)
		継続	青少年	読書スタンプラリー	読書でうち時間を楽しみ為にスタンプラリーの台紙をもらい、読み終わったらスタンプをもらう。	7月～8月 10月	120	6	1	主催		【現】(子)
		継続	成人	東藤沢生涯学習大学	地域の運営スタッフの企画運営による地域大学(4コース)	10月～翌9月	120	610	41	主催		【現】(健)
		継続	成人	歴史さんぽ	近隣の文化財などを見学し、歴史や文化に対する知識を深める	11月	40			主催		【現】(伝)
		継続	青少年	おもちゃ病院	壊れたおもちゃを修理する。環境に配慮し、物を大事にする心を養う。	5月～3月		23	2	主催		【現】(伝)
		継続	成人	朗読会	大人を対象とした朗読会	4月～3月		28	4	主催		【現】(伝)
		継続	高齢者	ふれあい学級	スポーツ交流会、学校訪問、ニコニコゲーム会等で親睦を図る	5月 1月		48	1	主催		【現】(高)
		継続	成人	東藤沢生涯学習大学公開講座	地域大学で一般に公開する講座を企画し、趣味、教養、健康等について学ぶ	2月				主催		【現】(健)
		基本目標1 ひとつくり	(2)住民の主体的な学びの支援	新規	成人	教室 企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1事業			主催
継続	成人			サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	4月	—			主催		【住自】
基本目標2 つながりづくり	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—			主催		
		新規	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—			主催		
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	地域住民	東藤沢文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る	11月	—			共催	(文化協会)	
		継続	地域住民	東藤沢体育祭	地域の自治会、スポーツ協会と協力して行う体育祭	10月	—			共催	(スポーツ協会)	
		継続	地域住民	ふれあいウォーキング	近隣のコースを歩き、健康増進や仲間作りを図る	3月	—			共催	(スポーツ協会)	
		継続	地域住民	東藤沢ふるさと祭り	公民館庭を中心会場に地域のふるさと意識を高める祭り	7月	—	10,000	1	共催	東藤沢ふるさと祭り実行委員会	
		継続	幼児	お母さん集まれクリスマス会	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集まり、安心して遊び、学び合う。	12月	—			共催	母子愛育会	
	継続	高齢者	ふれあい演芸大会	地域の60歳以上の方々によるカラオケ、舞踊等の芸能発表会	3月	—			共催	東西長生会		
	(3)情報の提供	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	30			主催	(公民館利用サークル)	

基本目標3 地域づくり	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	乳幼児	子育て中のお母さん集まれ	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会	通年	10組	35	2	共催	(母子愛育会)
		継続	青少年	元気な人間っ子を育てる地域支援事業①	地域団体の協力のもと、子どもたちにスポーツや文化体験等の機会を提供する	通年	80			共催	(青少年活動団体)
	(2)地域活動の促進	継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体(グループ)を応援します。	通年	80			共催	(応募団体)

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	内容	開催時期	募集人数等			主催者
《後援事業》									

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業実施数	16	9	0	25

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協力により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
 健康づくり→(健)
 子育て→(子)
 安心安全な暮らし→(安)
 高齢社会→(高)
 環境問題→(環)
 人権問題→(人)
 貧困問題→(貧)
 情報格差→((情)
 伝統文化の継承→(伝)
 としてください。

(2)住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	(共催団体等)	テーマ(略記)
基本目標1 ひとつづくり	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化化する学びの提供	継続	青少年	春・夏休み子ども居場所づくり事業	春休み・夏休み期間中、主に小学生を対象に学習を行う場を提供する	4・7・8・3月	—	6	11	主催		【現】(子)
		継続	青少年	子ども陶芸教室	子どもたちの創造力を高め、物を作る楽しさを学ぶ。(午前の部・午後の部)	7月～8月	32	—	0	主催	(藤の台陶芸サークル)	【現】(子)
		継続	青少年	子ども卓球教室	卓球サークルの協力により、卓球のルールを学び、初心者でも楽しく体験してもらう。	7月～8月	12	12	1	主催	(卓球サークル協力)	【現】(子)
		継続	一般	天体観望会	天体観測を通して、創造力や科学に対する興味・理解を深める。	11月～2月	20			主催	(児童センター)	【現】(環)
		継続	青少年	小学生書き初め教室	書道サークルの協力で、小学校の手本を使って書初めの練習をする。	12月	30			主催	(藤の台書道クラブ)	【現】(子)
		継続	一般	いきいき教室	高齢者が元気に自立して生活できるよう、介護予防体操などを学習する。	4月～3月	30	20	1	共催	藤沢地域包括支援センター	【現】(健)
	基本目標2 つながりづくり	(1)学習情報、地域情報の提供										
(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供												
(3)情報交換の場の提供												
基本目標	(1)地域ぐるみの子育て支援の											

3 地域づくり	促進 活動									
	(2)地域 促進活動の									

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体名)	内容	開催時期	募集 人数 等			主催者
《後援事業》									

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 実施 数	5	1		6

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

- その下の()は、
- 健康づくり→(健)
- 子育て→(子)
- 安心安全な暮らし→(安)
- 高齢社会→(高)
- 環境問題→(環)
- 人権問題→(人)
- 貧困問題→(貧)
- 情報格差→((情)
- 伝統文化の継承→(伝)
- としてください。

(2)住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	内容	開催時期	募集人数等	のべ参加人数	実施回数	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
基本目標1 ひとくらしを豊かにし、地域を活性化 する学びの提供	(1) 暮らしを豊かにし、地域を活性化 する学びの提供	継続	青少年	(居)春休み子ども居場所づくり	春休み期間中に小中学生を中心とした学習等を行う場を提供する。洋室A(図書室)が空いている日時に実施。	4月・3月	-	0	0	主催		【現】(子)
		継続	高齢者	介護予防教室	栄養改善や口腔機能の向上、うつ病予防や認知症予防などをテーマに、介護を受けないための学習をする。	4～3月(8)	20	73	4	共催	地域包括支援センター	【現】(高)
		継続	一般	春の自然散策ウォーキング	地元の自然に触れながら、健康維持を図る。	4月	20	25	1	主催	健康西武サポート会	【現】(健)
		継続	一般	卓球教室	基礎的な技術を学び、健康づくりに役立てる。	6月(4)	15	70	4	共催	西武スポーツ協会	【現】(健)
		継続	青少年	(居)夏休み子ども居場所づくり「公民館で勉強しよう」	夏休み期間中に小中学生を中心とした学習等を行う場を提供する。洋室A(図書室)が空いている日時に実施。	7・8月	-	35	5	主催	こども☆チャレンジひろば西武	【現】(子)
		継続	青少年	(居)夏休み子ども居場所づくり「日本文化を楽しもう」	夏休み期間中に公民館利用サークルを講師として、サークルの特色を生かした学習を行う。	7・8月(3)	70	69	1	主催	西武地区文化協会加入サークル	【現】(子)
		継続	一般	布ぞうり作り教室	大人の足のサイズに合った布ぞうりを作る。古布を利用することで、リサイクルを意識してもらう。	7月	10	9	1	主催	リサイクルプラザ	【現】(健)
		継続	青少年	自作★ヘットトルケット★を遠くまで飛ばそう	子どもたちが科学に興味をもってもらう実験教室を開催する。	7月	20	21	1	共催	(株)奥井組	【現】(子)
		新規	一般	夏休み人権映画観賞会	映画を通して人権についての学びの場を提供する	7月	30	61	1	主催	社会教育課	【現】(人)
		継続	一般	秋の自然散策ウォーキング	地元の自然に触れながら、健康維持を図る。	9月	20			主催	健康西武サポート会	【現】(健)
		継続	一般	七宝焼き教室	七宝焼きの基礎を学び、オリジナル作品の素晴らしさを味わう。	7・11月(2)	10	8	1	主催	サークル	【現】(伝)
		継続	一般	郷土の歴史を知ろう	郷土の歴史について学び関心を深める	11月	20			主催	サークル	【現】(伝)
		継続	一般	歩いて！走って！漕いで！公民館・地区体育館スタンプラリー	気軽にスポーツに親しむ機会として、市内公民館・地区体育館を対象としたスタンプラリー	11月	30			共催	スポーツ推進課	【現】(健)
		継続	高齢者	終活セミナー	死後委任事務について学ぶ。	6月	20	39	1	共催	地域包括支援センター	【現】(高)
		継続	一般	認知症サポーター養成講座	認知症サポーターを養成する	9月	20			共催	地域包括支援センター	【現】(高)
		継続	一般	天体観望会	天体観測を通して、子どもたちの創造力や科学に対する興味・理解を深める。	12月	25			共催	児童センター	【現】(健)
		継続	一般	クラフトテープ教室	籠づくりの基礎を学び、創造性を養う。	1月	7			主催		【現】(伝)
		継続	一般	スマホ教室	持っているだけでは困るスマートフォン。使い方を学び、いざと言うときに困らないスキルを身につける	1月	20			共催	情報政策課	【現】(情)
		継続	一般	講演会(医療などに関する講演会)	地域の先生や薬剤師などと、よりよい人生について考えるため、医療情勢について学ぶ	3月	20			共催	地域包括支援センター	【現】(健)
		継続	成人	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	4月	-	8	8	主催		【住自】

(2)住民の主体的な学びの支援

継続	高齢者	年長者学級 ① 「歌と踊りを楽しむ会」	老後を健康で楽しく、生き甲斐を持って過ごすため、学び、集う学級。	5月	100	143	1	共催	西武地区老連	【住自】
継続	青少年	元気な人間っ子地域支援事業	地域支援連絡会の協力を得ながら、子ども達の土曜日の過ごし方を充実させる。	6～3月(2)	300			共催	青少年課	【住自】
継続	高齢者	年長者学級 ② 「老人医療について」	老後を健康で楽しく、生き甲斐を持って過ごすため、学び、集う学級。	6月	100	160	1	共催	西武地区老連	【住自】
継続	高齢者	年長者学級 ③ 「歌と踊りを楽しむ会」	老後を健康で楽しく、生き甲斐を持って過ごすため、学び、集う学級。	10月	50			共催	西武地区老連	【住自】
継続	高齢者	年長者学級 ④ 「秋の散策」	老後を健康で楽しく、生き甲斐を持って過ごすため、学び、集う学級。	11月	50			共催	西武地区老連	【住自】
新規	一般	教室企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1事業			主催		【住自】

(1)学習情報、地域情報の提供

継続	高齢者	オレンジガーデンプロジェクト	地域で認知症についての知識を深める。	9月	30			共催	高齢者支援課	
継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	30			主催	公民館協力委員	
継続	一般	ふれあいスポーツ	卓球、バドミントン、フライングディスク、インディアカなどの軽スポーツを通して、家族や地域の方とふれあう。	5月	50	68	1	共催	西武スポーツ協会	
継続	一般	西武地区ソフトボール大会	スポーツ大会	5・9・11月(3)	450	150	1	共催	西武スポーツ協会	
継続	一般	西武地区インディアカ大会	スポーツ大会	11月(1)	160			共催	西武スポーツ協会	
継続	一般	西武地区卓球大会	スポーツ大会	6・9・2月(3)	150	35	1	共催	西武スポーツ協会	
継続	一般	西武サマーフェスタ	夏の風物詩である盆踊り大会などを開催する。	8月	3,000	不明	1	共催	商工会・西武スポーツ協会他	
継続	一般	西武地区体育祭	各自治会対抗戦によるスポーツイベント	10月	2,000			共催	西武スポーツ協会	
継続	高齢者	体育の日記念行事(グラウンドゴルフ)	スポーツ大会	10月	300			共催	西武地区老連	
継続	一般	西武地区テニス大会	スポーツ大会	10・11月(3)	200			共催	西武スポーツ協会	
継続	一般	西武地区文化祭	各サークルや個人が日頃の成果を発表する。	11月(3)	1,200			共催	西武文化協会	
継続	一般	西武地区駅伝競走大会	健全育成会、交通安全協会の協力のもと開催。	12月	200			共催	西武スポーツ協会	
継続	一般	西武地区バドミントン大会	スポーツ大会	12月	20			共催	西武スポーツ協会	
継続	一般	西武地区グラウンドゴルフ大会	スポーツ大会	3月	100			共催	西武スポーツ協会	
継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—			主催		
新規	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—			主催		

基本目標2 つながりづくり

	継続	幼児	子育てほっとルーム	子育て中の親子に憩いの場を提供し、相談にも応じる。	5～3月(7)	16	52	3	共催	母子愛育会西武
		幼児	出張おもちゃ病院	リサイクルプラザのボランティアスタッフがおもちゃを修理する。	9・2月(2)	10	8	1	共催	リサイクルプラザ
		幼児	移動児童館	移動児童館を実施する(昨年度はウインターフェスティバル内で実施)	10月	20			主催	児童センター
		幼児	ウインターフェスティバル	地域の子育て支援を普及させるため、イベントを通して情報発信などを行なう。	12月	100			共催	ウインターフェスティバル実行委員会
	(2)地域活動の促進	継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体(グループ)を応援します。	通年	80			共催

項目	新規継続	対象	事業名(実施団体名)	内容	開催時期	募集人数等		主催者
《後援事業》	継続	高齢者	西武老連スポーツ大会	老人クラブによるスポーツ大会	11月	-		西武地区老人クラブ

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業実施数	16	31	1	55

◎基本目標1 人づくり(学び)の計画表におけるテーマ(略記)の表記について

(1) 暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ(略記)」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、《略記》を【現】としてください。

その下の()は、
 健康づくり→(健)
 子育て→(子)
 安心安全な暮らし→(安)
 高齢社会→(高)
 環境問題→(環)
 人権問題→(人)
 貧困問題→(貧)
 情報格差→((情)
 伝統文化の継承→(伝)
 としてください。

(2) 住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、《略記》を【住自】としてください。

第2次入間市公民館基本計画

(令和4年度～令和8年度)

～みんなの学び合いと交流で築く
豊かな地域社会を目指して～

【公民館が目指す地域の将来像】



入間市教育委員会

目 次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の目的	1
2 公民館の法的根拠	1
3 公民館を取り巻く社会等の変化に対する認識	1
(1)第3期教育振興基本計画（国）	2
(2)中央教育審議会答申	2
(3)第3期埼玉県教育振興基本計画	4
(4)第6次入間市総合計画及び入間市まち・ひと・しごと創生総合戦略 ..	4
(5)第3期入間市教育振興基本計画	4
(6)地区センター化と公民館	4
第2章 公民館の課題	7
1 公民館利用者等アンケートから見える課題	7
2 公民館関連課・所等へのヒアリング調査から見える課題	8
3 公民館事業等の現状と課題把握のための各館調査から見える課題	8
4 入間市公民館基本計画に基づく点検評価から見える課題	8
第3章 基本方針	9
1 公民館が目指す地域の将来像	9
2 基本理念	9
第4章 施策の展開	10
1 基本目標、重点施策及び主な取組	10
2 計画の実現に向けて	13
(1)住民主体の公民館運営	13
(2)公民館職員の資質の向上	13
(3)利用しやすい施設づくり	13
(4)計画の進行管理	14
3 計画の期間	14

第1章 計画の策定にあたって

1 計画策定の目的

入間市では、公民館の将来像や活動方針、運営組織のあり方などを検討し、平成29年度に第1次入間市公民館基本計画を策定しました。この計画は、住民の主体的な公民館活動の促進を図るために、5年間を期間とし策定したものでした。

令和3年度をもって計画の期間は満了しましたが、日々急速に変化する社会の中で、公民館にはこれまで以上に学習と地域づくりの拠点としての機能強化が求められています。

こうしたことから、第1次計画に引き続き第2次入間市公民館基本計画を策定し、公民館運営の基本方針、基本目標、重点施策を明らかにし、住民の学びと地域活動の一層の振興を図るものです。

2 公民館の法的根拠

社会教育法第20条では、公民館の設置目的を「市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。」と規定しています。

同法第22条では、公民館の事業を「定期講座を開設すること」「討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること」「図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること」「体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること」「各種の団体、機関等の連絡を図ること」「その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること」と規定しています。

3 公民館を取り巻く社会等の変化に対する認識

我が国は、少子化による人口減少、急速な高齢化、グローバル化など大きな変革の中にあり、貧困問題、地域における担い手の減少、人と人とのつながりの希薄化による社会的孤立の拡大など、さまざまな課題に直面しています。特に、人生100年時代を迎え、新たな社会の姿として Society5.0^{*1}の実現が提唱されるなど、更なる大きな社会の変化が訪れようとしています。

(1) 第3期教育振興基本計画（国）

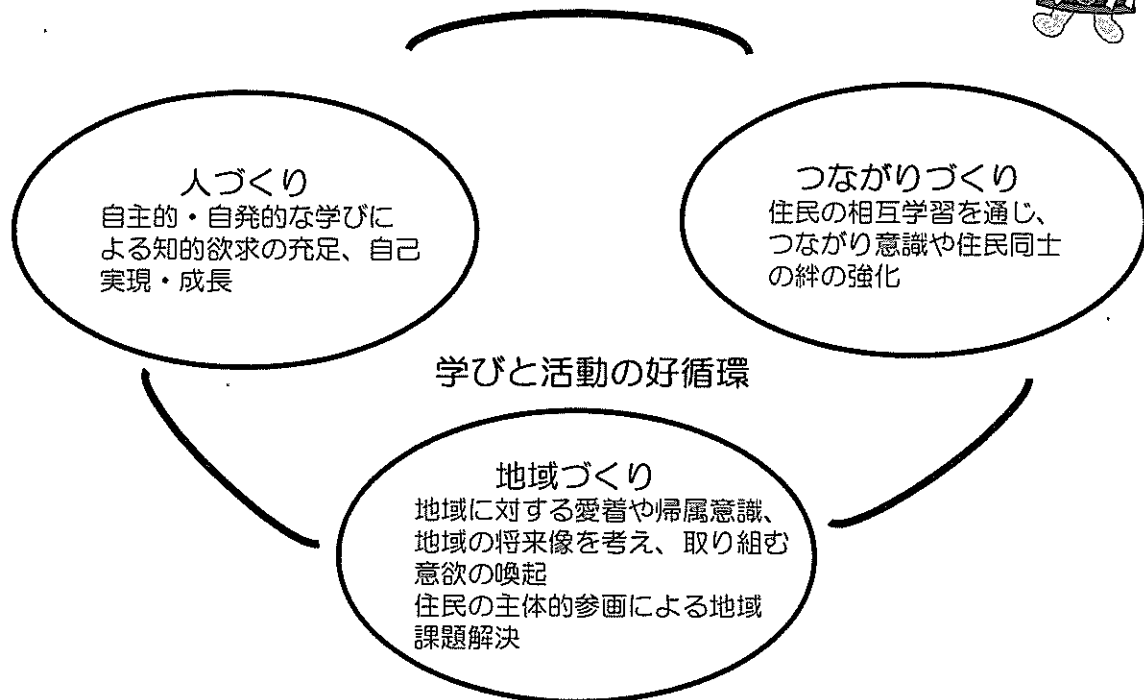
平成30年6月に閣議決定された国の第3期教育振興基本計画には、今後の教育政策に関する基本的な方針の一つに、「生涯学び、活躍できる環境を整える。」が掲げられています。その中の目標「人々の暮らしの向上と社会の持続的発展のための学びの推進」において、今後の社会教育には、地域コミュニティの維持・活性化への貢献や社会の変化に対応した学習機会の提供が期待され、人々の暮らしの向上と社会の持続的発展に向けた地域課題解決のための学びの推進を図る必要があると示されています。

このことから、これからの公民館は、住民が生涯を通じて学び、地域で活躍できるような環境づくりに取り組むなど、今まで以上に地域づくりに視点を置いた公民館運営が求められているといえます。

(2) 中央教育審議会答申

平成30年12月の中央教育審議会の答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」では、地域における社会教育の意義と果たすべき役割として「『社会教育』を基盤とした、人づくりつながりづくり、地域づくり」が示され、新たな社会教育の方向性として「開かれつながる社会教育の実現」が掲げられました。今後は、SDGs^{**2}に向けた取り組み等、持続可能な社会づくりを進めるために、住民自らが担い手として、地域運営に主体的に関わっていくことが重要であり、誰もが生涯にわたり必要な学習を行い、その成果を生かすことができる生涯学習社会^{**3}の実現へ向けた取り組みが必要とされています。また、公民館には、地域の学習拠点としての役割に加え、地域コミュニティの維持と発展を推進するセンター的役割、地域の防災拠点としての役割の強化が求められています。そして、これまで公民館が培ってきた地域との関係を活かしながら、地域の実情に応じた学習と活動を結びつけ、地域づくりにつなげる新しい地域の拠点施設を目指していくことが望まれるとされています。

社会教育：個人の成長と地域社会の発展の双方に重要な意義と役割



中央教育審議会「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」より

- ※1 日本が提唱する未来社会のコンセプトであり、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する社会を指しています。
- ※2 SDGs（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であり、17のゴール（開発目標）から構成されています。
- ※3 「生涯学習」とは、一般には人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味などさまざまな場や機会において行う学習の意味で用いられます。また、人々が、生涯のいつでも、自由に学習機会を選択し学ぶことができ、その成果が適切に評価される社会を指すものとして「生涯学習社会」という言葉も用いられます。

(3) 第3期埼玉県教育振興基本計画

令和元年度から令和5年度を計画期間とする第3期埼玉県教育振興基本計画では、基本理念「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」を掲げています。社会の変化を正確に予測することが困難なこれからの時代においては、主体的に社会に関わり、多様な人々との交流を通じて、新たな価値を創造し、人生や社会の未来の切り拓くことのできる力が求められるとしています。この計画で掲げている基本理念は、県民の誰もが参画し得る生涯を通じた多様な学び（「豊かな学び」）で、人生や社会の未来を切り拓く力を育む（「未来を拓く」）ことを目指しています。

(4) 第6次入間市総合計画及び入間市まち・ひと・しごと創生総合戦略

平成29年度から令和8年度までを計画期間とする第6次入間市総合計画では、10年間の行政運営において、「みんなで作る 住みやすさが実感できるまち いるま」を目指しています。また、平成27年度に策定された「入間市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある社会を維持していくために、「元気な子どもが育つまち」をテーマに掲げ、施策の展開を図ることとしています。

(5) 第3期入間市教育振興基本計画

令和4年度から令和8年度までを計画期間とする第3期入間市教育振興基本計画では、「豊かな人間性の育成」を教育行政の理念に据え、市民一人ひとりがさまざまな学びを通じて充実した生活を送り、さらには暮らしやすい地域づくりに向けて積極的に関わっていけるように、「学びと実践があふれるまち」をテーマに施策展開を図り、市政運営の方向性につなげていくとしています。

なお、第3期入間市教育振興基本計画における施策の重要な方向性として、「夢の実現に向けた学校教育の充実」「地域との連携と生きる力の育成」「学びと実践による地域づくり」の3点が設定されています。

(6) 地区センター化と公民館

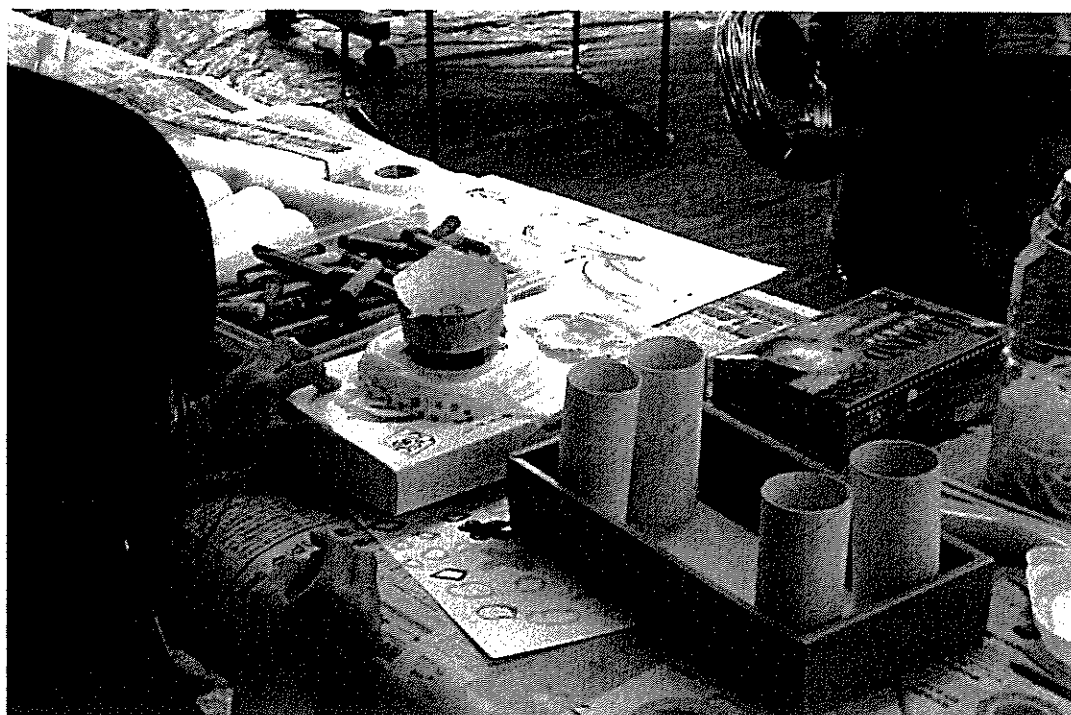
令和3年度中に策定見込みの入間市地区センター整備計画では、地区センターは、公民館機能、支所機能、自治振興支援機能、防災拠点機能、福祉総合相

談窓口機能、地域包括支援センターといった6つの機能を備えた各地区の拠点となる施設であるとされています。

したがって、公民館は、地区センター移行後も、引き続き、地域における社会教育の推進拠点としての役割を担っていきます。

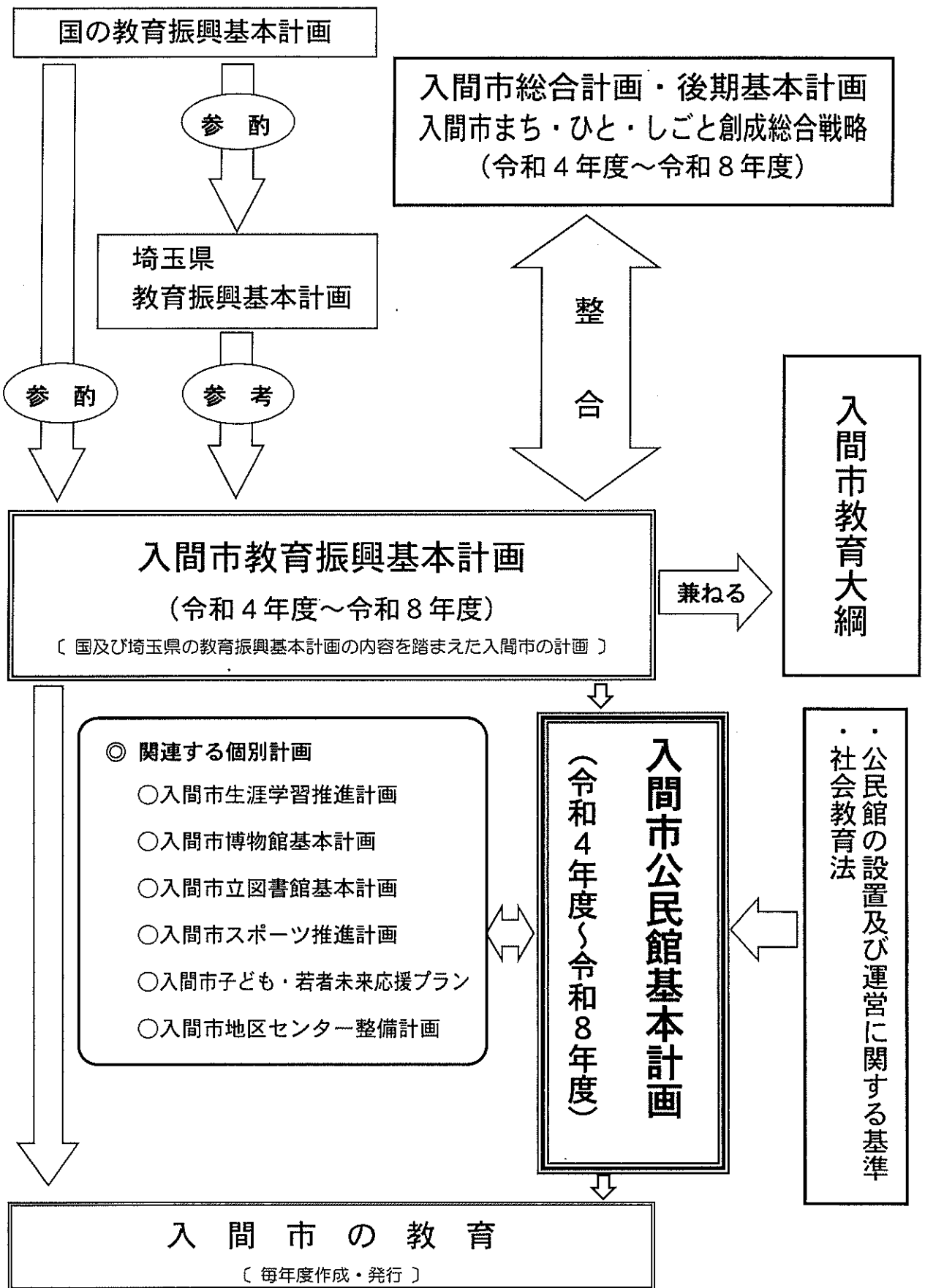
なお、この計画では、現在ある13館のうち9館は、令和5年4月から一斉に地区センターへと移行し、残る4館（高倉公民館、久保稻荷公民館、二本木公民館、藤の台公民館）については、地区センター分館として令和10年度まで会議室や活動室の提供を行うなど、地域における市民の活動の場を確保し、社会教育関係団体の活動を維持していくとしています。また、施設の改修及び更新については、「公共施設マネジメント事業計画」に基づいて、順次行うとしています。

注) (5)は、計画策定中の原案を記載しています。また、(6)は、計画策定中の素案を記載しています。いずれも、変更等があった場合には、修正します。



▲公民館事業（子ども創作教室）の様子

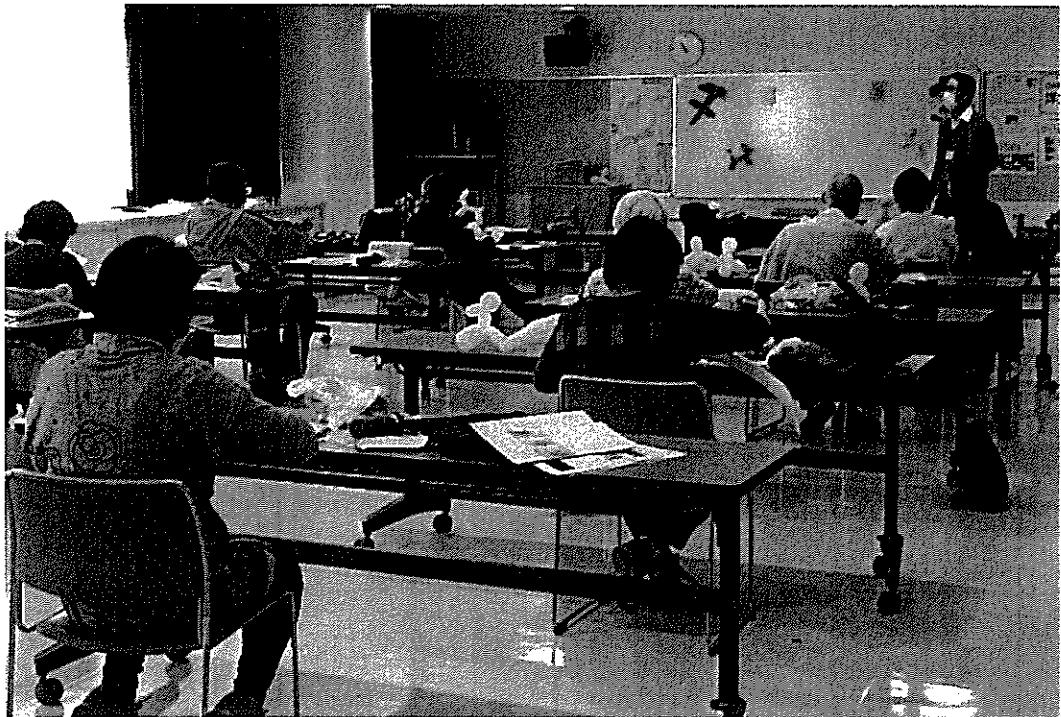
○計画の位置づけ



第2章 公民館の課題

1 公民館利用者等アンケートから見える課題

- (1) 公民館事業は、多様なニーズに応じて企画立案することが重要です。そのために、住民のニーズや地域課題を的確に把握すること、また、学んだことを住民の暮らしや地域づくりに生かすことができるようにテーマを設定することが重要です。
- (2) 公民館職員は、専門性を高めるとともに、積極的に地域住民とコミュニケーションを図り、住民の多様なニーズや地域情報を的確に把握することが必要です。
- (3) 公民館施設は、誰もが安全で安心して利用しやすくなるようにバリアフリー化が必要です。また、老朽施設の改善及び打合せ等に気軽に利用できるフリースペースの拡充に対する要望が高くなっていることから、施設の改修、建替えの際には、ユニバーサルデザイン化も含め、対応をしていく必要があります。



▲公民館事業（講座）の様子

2 公民館関連課・所等へのヒアリング調査から見える課題

- (1) 関連課・所等の多くが公民館との共催による学習機会の提供を望んでいることから、関連課・所等との連携を深め、共催での学習事業の実施を進める必要があります。
- (2) 関連課・所等が担当する公共的・公益的な地域活動団体が抱えている会員の高齢化、会員数の減少、役員のなり手不足等の課題は、公民館が抱えている課題と共通していることから、関係団体が抱える課題を関連課・所等と公民館が連携して解決していく取り組みが必要です。

3 公民館事業等の現状と課題把握のための各館調査から見える課題

- (1) 学習機会の提供では、人権教育、環境保全、安全・安心な地域づくり、男女共同参画社会に関する事業の実施が少なく、幅広い現代的課題をテーマとした学習事業を、バランスよく企画・実施する必要があります。
- (2) 家庭教育支援拠点としての役割を果たすため、赤ちゃんサロンや子育て広場等の開設、青少年のボランティア体験事業の実施が必要です。

4 入間市公民館基本計画に基づく点検評価から見える課題

- (1) 公民館は、地域づくりを促進するため、コーディネート力を高める必要があります。
- (2) 公民館は、掲示板や SNS 等さまざまなメディアを活用して、情報提供の充実を図る必要があります。
- (3) 地域の関係団体の連携・協働を促進する必要があります。

第3章 基本方針

1 公民館が目指す地域の将来像

～みんなの学び合いと交流で築く豊かな地域社会～

2 基本理念

公民館は、地域の拠点施設として、以下の基本理念に基づいた公民館運営を推進し、入間市における社会教育の中核的役割を担っていきます。

◎地域から親しまれ信頼される公民館

公民館は、誰もが気軽に立ち寄りたくなる明るい雰囲気を持つとともに、教育機関としての専門性を発揮し、住民の要望や相談に的確に対応します。

◎住民や地域に必要な学びを提供する公民館

公民館は、住民同士が生活課題や地域課題を解決するために、自立・協働・創造に向けて主体的に学ぶことができる、多様で魅力的な学習機会を提供します。

◎地域づくりを促進する公民館

公民館は、コーディネート力を発揮し、住民同士が絆を結ぶことができるように支援することによって、地域づくりを促進します。

第4章 施策の展開

1 基本目標、重点施策及び主な取組

【基本目標1】人づくり

重点施策1－(1) 暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供

《主な取組》

- ①住民の生活の向上に役立つとともに、学んだことが地域活動等に生かせるよう、現代的課題^{※4}を中心とした学習事業を企画実施します。
- ②学習事業は、関係団体・機関等と連携・協働し、それぞれの専門性を生かした質の高い学びを提供します。

重点施策1－(2) 住民の主体的な学びの支援

《主な取組》

- ①住民が自発的に公民館で企画する教室・講座の開催を支援するため、「(仮称)住民自主企画教室・講座等提案制度^{※5}」を創設します。

【基本目標2】つながりづくり

重点施策2－(1) 学習情報、地域情報の提供

《主な取組》

- ①公民館だより、掲示板やSNS等さまざまなメディアを通じて、学習機会に関する情報に加え、今後は地域活動に関する情報も発信し、住民の学習活動や地域活動への参加を促します。また、公民館ロビー等に「(仮称)地域活動団体紹介コーナー^{※6}」を新設し、人と人、人と団体、団体と団体を結びます。

※4 健康づくり、子育て、安全安心な暮らし、高齢社会、環境問題、人権問題、障害者福祉、貧困問題、情報格差、伝統文化の継承等。

※5 住民が自発的に公民館で企画運営する教室・講座の開講を支援し、住民による住民のための学びを促進する制度。開催場所は各公民館とし、教室・講座の内容としては、公民館の教室・講座として相応しいものであれば、ジャンルは問いません。(営利目的は不可)

重点施策2－(2) 学習や活動の成果を発表する機会の提供

《主な取組》

- ①共に学び合う住民や団体が日頃の成果を発表し、交流を通じてつながりを深める機会として、文化祭をはじめとしたイベント等を開催します。

重点施策2－(3) 情報交換の場の提供

《主な取組》

- ①利用者懇談会を開催し、公民館利用者の情報交換の機会を提供します。また、地域で活動する多様な団体等の連携、協働を促進するために、「(仮称)公民館地域活動関係団体情報交換会議^{※7}」を新設します。
- ②利用者や住民が気軽に打合せ等ができるオープンスペースの拡充など機能向上に努めます。



▲文化祭

※6 各公民館に地域で活動する団体の活動紹介コーナーを設置し、活動団体の情報を発信することで、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶことを目指し、これにより地域づくりを促進します。紹介の対象となるのは、自治会、母子愛育会、子育て広場、子ども食堂、高齢者サロン等、各公民館対象区域内において公共的活動を行う団体で、紹介を希望する団体とします。

※7 各公民館で活動する団体等により、日頃の公民館活動における課題等の解決に向けた情報交換や協議する場を設置することで、団体等の連携、地域活動への協働を促進することを目的とした会議。情報交換をする団体としては、自治会役員等の地域住民、公民館文化協会、地区スポーツ協会、PTA、子ども会、母子愛育会、子ども食堂、高齢者サロン等を想定しています。

【基本目標3】地域づくり

重点施策3-1 (1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進

《主な取組》

①子育て・家庭教育支援事業、世代間交流事業、子どもの居場所づくり事業等、住民や団体が実施する事業を共催等で実施し、地域活動を促進します。公民館では、子どもに関わる学習や活動から地域活動の気運を高めていき、住民同士の連携、協働の輪を防災や福祉活動等につなげていきます。

重点施策3-1 (2) 地域活動の促進

《主な取組》

①子育て広場、子ども食堂、高齢者サロン等の活動を新たに始めたい住民を支援するため、「(仮称)地域活動団体誕生応援制度^{※8}」を創設します。
②地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上を図るために、「地域学校協働活動^{※9}」の体制整備について検討していきます。



※8 子育て広場、子ども食堂、高齢者サロン等地域住民を対象に行う事業を地域住民が新たに設立する場合に、その設立や活動を支援する制度で、これにより住民の主体的な地域活動への参加を促進します。

※9 地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う、さまざまな活動です。

施策の体系一覧



基本目標	施策
1 人づくり	(1) 暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供
	(2) 住民の主体的な学びの支援
2 つながりづくり	(1) 学習情報、地域情報の提供
	(2) 学習や活動の成果を発表する機会の提供
	(3) 情報交換の場の提供
3 地域づくり	(1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進
	(2) 地域活動の促進

2 計画の実現に向けて

(1) 住民主体の公民館運営

住民主体の公民館運営を図るため、公民館運営に住民、利用者、公民館運営審議会の意見を適切に反映させるとともに、公民館運営委員の協力により、住民の要望に即した公民館事業を企画実施していきます。また、住民主体の地域づくりを基本に、地域コミュニティの維持と持続的発展を促進する公民館運営を目指します。

(2) 公民館職員の資質の向上

公民館職員は、地域課題の解決に住民と共に取り組み続けるとともに、市が作成している職員研修計画に基づき、具体的に研修計画を策定し、効果的な研修に取り組むことによって、公民館職員に求められる資質や教育機関の専門的職員としての能力向上に努めていきます。

(3) 利用しやすい施設づくり

利用者の誰もが安全で安心して利用できるよう、老朽化が進む公民館施設を「入間市公共施設保全計画」に基づいて改修・修繕を行うとともに、引き続きバリアフリー化に取り組みます。また、施設の建替えの時期に合わせて、ユニバーサルデザイン化に取り組みます。

(4) 計画の進行管理

本計画の重点施策の達成度合いを、毎年度、点検・評価します。この点検・評価をより効果的に行うため、適正な評価指標を設定します。

なお、点検・評価は、公民館運営審議会等の協力をいただきながら、達成度が低い施策については、課題や改善のための具体的な方策を点検・評価書に明記するなど、業務管理サイクル（PDCA サイクル）に基づく進行管理を行っていきます。

3 計画の期間

令和4年度から令和8年度まで（5年間）



第2次入間市公民館基本計画（令和4年度～令和8年度）

発行日 令和4年2月

発行 入間市教育委員会

編集 教育部中央公民館

〒358-0003 入間市豊岡三丁目10番10号

Tel 04-2964-2413

Fax 04-2964-2863

e-mail ir818000@city.iruma.lg.jp

